

平成 25 年度

事業報告書

社会福祉法人 手稲口一タス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営	
(1) 法人の開設	P1
(2) 寄付金の状況	P1
(3) 理事会 平成25年度 理事会開催状況	P2
(4) 評議会 平成25年度 評議会開催状況	P3
(5) 監査及び外部評価	P4
(6) 研修実施状況	P5~P8

手稲ロータス会 法人本部事務局

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 法人本部事務局	P9~P10

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム 手稲ロータス	P11~P12
(2) 手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所・認知症対応型通所介護事業所	P13~P14
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	P15
(2) 施設職員の配置状況	P15
(3) 行事実施状況	P16
(4) 利用者の状況	P17~P20
(5) 苦情件数と主な内容	P20
(6) 介護事故件数	P20
(7) 慰問・ボランティア状況	P21
(8) 実習生受け入れ状況	P22

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) (介護予防)認知症対応型共同生活介護・(介護予防)認知症対応型通所介護	P23~P24
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	P25
(2) 施設職員の配置状況	P25
(3) 行事実施状況	P26
(4) 利用者の状況	P27~P29
(5) 苦情件数と主な内容	P29
(6) 介護事故件数	P29
(7) 慰問・ボランティア状況	P29
(8) 実習生受け入れ状況	P29

老人保健施設 手稲あんじゅ

1. 重点推進課題の実施報告

(1)老人保健施設 手稲あんじゅ	P30~P31
(2)手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P32
(3)手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P33

2. 事業運営

(1)施設の開設	P34
(2)施設職員の配置状況	P34
(3)行事実施状況	P35
(4)利用者の状況	P36~P39
(5)苦情件数と主な内容	P39
(6)介護事故件数	P39
(7)慰問・ボランティア状況	P40
(8)実習生受け入れ状況	P40

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

手稲あんじゅ (介護予防)訪問介護事業所

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1. 重点推進課題の実施報告

(1)手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所	P41~P42
(2)手稲あんじゅ (介護予防)訪問介護事業所・手稲あんじゅ指定居宅介護事業所	P43~P44
(3)札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	P45~P46

2. 事業運営

(1)事業所・センターの開設	P47
(2)施設職員の配置状況	P47
(3)介護予防センター事業実施状況	P48~P49
(4)居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	P50
(5)介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	P50
(6)訪問介護事業 訪問時間数	P51
(7)訪問介護事業内研修	P52
(8)介護予防センター 相談実件数及び相談内容	P52
(9)介護予防事業実施回数及び参加人数	P52
(10)苦情件数と主な内容	P52
(11)介護事故件数	P52

老人保健施設 あんじゅ音更

1. 重点推進課題の実施報告

(1)老人保健施設 あんじゅ音更	P53~P54
(2)あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所	P55~P56
(3)あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所	P57~P58

2. 事業運営

(1)施設の開設	P59
(2)施設職員の配置状況	P59
(3)行事実施状況	P60
(4)利用者の状況	P61~P64
(5)苦情件数と主な内容	P64
(6)介護事故件数	P64
(7)慰問・ボランティア状況	P65
(8)実習生受け入れ状況	P65

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告

- (1)あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所 P66~P67

2. 事業運営

- (1)事業所の開設 P68
(2)施設職員の配置状況 P68
(3)居宅介護支援事業所 相談件数及び相談内容 P69
(4)介護度別 居宅介護サービス計画作成状況 P69

特別養護老人ホーム ロータス音更

1. 重点推進課題の実施報告

- (1)特別養護老人ホーム ロータス音更 P70~P71
(2)ロータス音更(介護予防)通所介護事業所・認知症対応型通所介護事業所 P72~P74

2. 事業運営

- (1)施設の開設 P75
(2)施設職員の配置状況 P75
(3)行事実施状況 P76~P77
(4)利用者の状況 P78~P80
(5)苦情件数と主な内容 P81
(6)介護事故件数 P81
(7)慰問・ボランティア状況 P81
(8)実習生受け入れ状況 P82

社会福祉法人 手稲口一タス会

1. 法人の運営

(1) 法人の開設

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和63年6月23日に社会福祉法人として設立した。

概要は、次のとおり

法人の名称	社会福祉法人 手稲ロータス会
法人の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
事業の内容	社会福祉事業 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 第二種社会福祉事業 老人デイサービス事業・老人短期入所事業・生活困難者に対して、無料又は低額な費用で介護保険法に規程する介護老人保健施設を利用させる事業・老人居宅介護等事業・障害福祉サービス事業・認知症対応型共同生活介護事業・移動支援事業 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置の事業
職員員数	380名(正職員:155名、契約職員:79名、パート職員:146名) H26.3.31現在

(2) 寄付金品の状況

寄付金件数	5件	寄付金総額	360,000円
-------	----	-------	----------

物品名	数量	物品名	数量
タオル・バスタオル	470枚	南 瓜	12個
紙 パン ツ ・ パ ッ ト	40袋	み か ん	2箱
コ ー ヒ ー カ ッ プ	5組	グ ラ ン ド ピ ア ノ	1台
ホ ウ レ ン 草	4箱	歩 行 器	1台
じ ゃ が い も	70kg	車 椅 子	3台
大 根	9本	介 助 用 車 椅 子	4台
シャワーチェア	1台	カ ラ オ ケ セ ッ ト	2セット

(3) 理事会 平成 25 年度 理事会開催状況

開催年月日		出席理事数 (定数 8 人)	出席監事数 (定数 2 人)	議 題
第 1 回	H25.5.30	7 人	2 人	1 平成 24 年度 事業報告について
				2 平成 24 年度 決算報告について
				3 監事監査報告について
				4 緒規程の一部改正について
				5 特養「ロータス音更」に係る厨房設備工事について
				6 特養「ロータス音更」に係る指導監査結果について
第 2 回	H25.6.24	8 人	2 人	1 「ロータス音更」に係る内部改修（厨房設備）工事の入札申請書について
				2 「ロータス音更」に係る厨房設備工事の入札立会について
				3 給与規程の一部改正について
				4 相談役の指名について
				5 その他（報告事項）
第 3 回	H25.7.11	7 人	2 人	1 「ロータス音更」に係る内部改修（厨房設備）工事業者選定について
				2 規程の改正について
第 4 回	H25.9.14	8 人(3 人)	2 人	1 「ロータス音更」に係る厨房機器及び温冷配膳車の購入業者選定について
				2 「ロータス音更」に係る厨房設備及び厨房機器、配膳車購入に伴う補正予算計上について
				3 北海道保健福祉部福祉局による法人監査の実施報告について
				4 監事監査報告について
				5 社会福祉法人手稲ロータス会定款の一部変更について
				6 給与規程の一部改正について
報告事項				
第 5 回	H25.12.5	7 人	2 人	1 平成 25 年度 上半期事業実施状況について
				2 平成 25 年度 上半期予算執行状況について
				3 監事監査報告について
				4 特養「ロータス音更」に係る厨房設備及び厨房機器、配膳車購入に伴う補正予算計上について
				5 老健「手稲あんじゅ」施設改修について
				6 老健「あんじゅ音更」運営規程の一部変更について
				7 特養「ロータス音更」の施設長の任免について
				8 評議員の選任について
報告事項				
第 6 回	H26.2.6	8 人(3 人)	2 人	1 介護老人保健施設 あんじゅ音更 温冷配膳車購入について
				2 介護老人保健施設 あんじゅ音更 温冷配膳車購入入札について
第 7 回	H26.2.27	7 人	2 人	1 介護老人保健施設 あんじゅ音更 温冷配膳車購入入札結果について
				2 介護老人保健施設 手稲あんじゅ 外部改修・設備更新工事、及び、特別養護老人ホーム 手稲ロータス設備更新工事について
報告事項				
第 8 回	H26.3.27	7 人	2 人	1 平成 25 年度 補正予算について
				2 監事監査報告について
				3 平成 26 年度 事業計画について
				4 平成 26 年度 事業予算について
				5 緒規程の一部改正について
				6 第三者委員の選任について
				7 介護老人保健施設 手稲あんじゅ 外部改修・設備更新、及び特別養護老人ホーム 手稲ロータス 設備更新工事入札結果について

※出席理事数・出席監事数の（ ）は書面議決によるもの

(4) 評議員会 平成 25 年度 評議員会開催状況

開催年月日		出席評議員数 (定数 17 人)	出席監事数 (定数 2 人)	議 題
第 1 回	H25.5.30	14 人	2 人	1 平成 24 年度 事業報告について
				2 平成 24 年度 決算報告について
				3 監事監査報告について
				4 緒規程の一部改正について
				5 特養「ロータス音更」に係る厨房設備工事について
				6 特養「ロータス音更」に係る指導監査結果について
				その他(報告事項)
第 2 回	H25.9.14	15 人	2 人	1 「ロータス音更」に係る厨房機器及び温冷配膳車の購入業者選定について
				2 「ロータス音更」に係る厨房設備及び厨房機器、配膳車購入に伴う補正予算計上について
				3 北海道保健福祉部福祉局による法人監査の実施報告について
				4 監事監査報告について
				5 社会福祉法人手稲ロータス会定款の一部変更について
				6 給与規程の一部改正について
				報告事項
第 3 回	H25.12.5	16 人	2 人	1 平成 25 年度 上半期事業実施状況について
				2 平成 25 年度 上半期予算執行状況について
				3 監事監査報告について
				4 特養「ロータス音更」に係る厨房設備及び厨房機器、配膳車購入に伴う補正予算計上について
				5 老健「手稲あんじゅ」施設改修について
				6 老健「あんじゅ音更」運営規程の一部変更について
				7 特養「ロータス音更」の施設長の任免について
報告事項				
第 4 回	H26.3.27	16 人	2 人	1 平成 25 年度 補正予算について
				2 監事監査報告について
				3 平成 26 年度 事業計画について
				4 平成 26 年度 事業予算について
				5 緒規程の一部改正について
報告事項 その他				

(5) 監査及び外部評価

ア 法人監事による監査

監査年月日	実施監査員氏名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H25.5.27	坂野 英昭 北市 幹男	1 平成24年度 事業実施状況監査	指摘事項なし
		2 平成24年度 各会計決算監査	指摘事項なし
		3 平成24年度 役員会(評議員・理事会)開催状況監査	指摘事項なし
H25.9.12		1 平成25年度 4月～7月までの事業実施状況監査	指摘事項なし
		2 北海道による法人指導監査後の内容確認	指導監査結果措置状況報告書案に基づいた運営を適切に行える体制を整えて欲しい
		3 平成25年度7月時点の現金残高と帳簿の確認	毎月、預金残高と帳簿残高の確認をしっかりと行うこと
		4 平成25年度 役員会(評議員・理事会)開催状況監査	指摘事項なし
H25.10.18		1 平成25年9月30日に本部通帳から各施設の通帳へ移動した95,000,000円について適切に処理されているかの確認	指摘事項なし
H25.11.20		1 平成25年度 上半期 事業実施状況監査	指摘事項なし
		2 平成25年度 上半期 予算執行状況監査	指摘事項なし
		3 役員会開催状況及びロータス音更事業所の事件について	ロータス音更の事件に関して法人全体で重く受け止め今後の事業を進めて欲しい
H26.3.20		1 平成25年度 10月～2月までの事業実施状況監査	指摘事項なし
	2 平成25年度 10月～2月までの予算執行状況監査	指摘事項なし	

イ 社会福祉法人に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H25.8.5	北海道保健福祉部 福祉局	法人運営全般及び会計経理関係について	【文書指導】会計基準について 随意契約による工事契約であっても、100万円を超える契約に関しては契約書を作成すること 【口頭指導】会計基準について 法人名義の全ての預金残高を把握して適切に決算事務を行うこと。

ウ 社会福祉施設等に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H25.11.29	札幌市監査指導室	特別養護老人ホーム手稲ロータスH25年度社会福祉施設の指導監査(書面)	なし

エ 介護保険施設等に関する実地指導

監査年月日	監査実施機関名	監 査 項 目	指 摘 事 項
H25.12.13	十勝総合振興局保健環境部保健福祉室	「老人保健施設あんじゅ音更・あんじゅ音更短期療養介護事業・あんじゅ音更通所リハビリテーション事業・あんじゅ音更訪問リハビリ事業」実地指導	療養食加算は適切に行うこと 風水害及び大規模停電を想定した非常災害計画を作成のこと。
H25.7.22	札幌市事業指導係	手稲あんじゅ通所リハビリテーション事業(基準及び加算等)	なし
		手稲あんじゅ短期入所療養介護事業所(基準等)	なし

(6) 研修実施状況

ア 施設内研修(札幌)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月10日	新人職員研修	新規採用職員	理事長他	7名
4月11日	ホームヘルパーの職業倫理	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所所長、サービス提供責任者	10名
4月12日	法令通知について	居宅介護支援事業所職員	居宅介護支援事業所管理者	4名
4月23日	救急救命法(口腔内吸引・AEDの使用法)について	手稲ロータス職員	手稲ロータス看護主任	27名
4月23日	事業計画書の説明と実施方法	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	9名
4月30日	倫理・コンプライアンスについて	手稲あんじゅ職員	居宅介護支援事業所管理者	27名
5月10日	障害者総合支援法について	居宅介護支援事業所職員	居宅介護支援事業所管理者	4名
5月10日	介護保険制度及び障害者総合支援法について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	11名
5月21日	ICFの基本を学ぶ	札幌全職員	専門学校日本福祉学院 佐藤 恵氏	41名
5月22日	リスクマネジメントについて	手稲あんじゅ職員	一般社団法人リスクマネジメント協会幹事 札幌学院大学客員教授 戸根谷法雄氏	38名
5月22日	平成24年度事故・ヒヤリハット報告集計について	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう事故対策委員	5名
6月7日	介護保険制度及び障害者総合支援法について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
6月10日	感染症及び食中毒予防について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	12名
6月13日	ICFに基づいたケアプランの立案について	札幌全職員	専門学校日本福祉学院 佐藤 恵氏	32名
6月18日	感染症予防(食中毒)について	手稲あんじゅ職員	主任管理栄養士、看護副主任	27名
6月19日	事故防止について	手稲ロータス・手稲ゆうゆう職員	グループワーク	32名
6月21日	誤薬事故の分析と対応策について	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	8名
6月25日	感染症及び食中毒の蔓延防止について	手稲ロータス職員	手稲ロータス管理栄養士	27名
7月10日	緊急時対応及び救命救急法について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	13名
7月12日	事故防止について	手稲ロータス・手稲ゆうゆう職員	グループワーク	26名
7月12日	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
7月24日	感染症及び食中毒の予防について	手稲ゆうゆう職員	手稲あんじゅ管理栄養士	9名
8月3日	介護保険制度改定後の状況と今後、介護予防事業についての理解	訪問介護事業所職員	居宅介護支援事業所管理者	4名
8月9日	加算算定要件及び根拠について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
8月26日	身体拘束廃止・高齢者虐待防止について	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	10名
8月28日	事故防止対策について	手稲あんじゅ職員	リハビリ副主任	44名
9月9日	生活援助と緊急対応について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	14名
9月10-11日	ライフライン・排泄ケア勉強会	手稲あんじゅ職員	ユニチャーム	20名
9月12日	ファンリテーションについて	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
9月19日	非常災害時の対応について～事業所自ら火災予防～	手稲ロータス職員	手稲消防署 橋上氏・山本氏	12名
9月20日	第24回全国老人保健施設大会 伝達研修	手稲あんじゅ職員	介護職員他	32名
9月24日	高齢者虐待及び身体拘束廃止について	手稲ロータス職員	手稲ロータス介護職員	24名
9月30日	倫理・コンプライアンスについて	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	9名
10月10日	接遇とプライバシー保護について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	12名
10月11日	支援経過記録について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
10月23日	リスクマネジメント研修	事故防止対策委員会メンバー 相談員及び副主任職以上	一般社団法人リスクマネジメント協会幹事 札幌学院大学客員教授 戸根谷法雄氏	14名
10月24日	感染症対策(インフルエンザ等)について	手稲あんじゅ職員	看護副主任	46名
10月25日	認知症ケア(認知症に伴う行動と心理症状)	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	8名
10月29日	プライバシー保護について	手稲ロータス職員	手稲ロータス介護職員	11名
11月8日	ケアプランについて	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
11月11日	感染症予防と記録の書き方について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	9名
11月20日	交通安全研修	札幌全職員	安全運転管理者・副安全運転管理者	14名
11月25日	地域に求められる事業所とは	札幌全職員	手稲ロータス統括主任相談員	18名
11月26日	地域に求められる事業所とは	札幌全職員	手稲あんじゅ統括主任相談員	31名
11月26日	看取り看護(ターミナルケア)について	手稲ロータス職員	手稲ロータス看護主任	24名
11月27日	ノロウイルス対策について(演習)	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	8名
12月9日	認知症ケアについて	札幌全職員	民家型・認知症専門デイサービス「いろはな」管理者 内田香理氏	25名
12月10日	身体介護(排泄)について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	14名
12月18日	感染症対策について	手稲ロータス職員	手稲ロータス看護主任	20名
12月21日	疾患別高齢者介護のポイント	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	6名
1月10日	事故防止対策について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	13名
1月22日	リスクマネジメント研修	事故防止対策委員会メンバー 相談員及び副主任職以上	一般社団法人リスクマネジメント協会幹事 札幌学院大学客員教授 戸根谷法雄氏	10名
1月28日	褥瘡予防及び対策について	手稲ロータス職員	手稲ロータス介護職員	17名
1月29日	褥瘡予防について	手稲あんじゅ職員	介護職員他	41名
1月30日	褥瘡ケアについて	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	7名
2月6日	接遇研修	札幌全職員	ほくやく・竹山ホールディングスグループ(株)北海道医療情報サービス 中村英紀子氏	38名
2月7日	介護予防支援経過記録について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
2月10日	感染症について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	7名
2月24日	身体拘束・高齢者虐待について	手稲あんじゅ職員	介護副主任	34名
2月28日	ブレンストレーミング法を用いたリスク評価・優先順位の検討	手稲あんじゅ職員	リハビリ副主任	28名
3月10日	自己評価について	訪問介護事業所職員	訪問介護事業所サービス提供責任者	7名
3月14日	H25年度のまとめとH26年度について	居宅介護支援事業所職員	介護支援専門員	4名
3月20日	介護保険制度について	手稲あんじゅ職員	支援相談員他	21名
3月24日	演習「どんなグループホームにしたいか」	手稲ゆうゆう職員	手稲ゆうゆう管理者	11名
3月25日	効果的な機能訓練について	札幌全職員	手稲あんじゅリハビリ副主任、リハビリ職員	29名
3月31日	事故防止及び身体拘束廃止について	手稲ロータス職員	手稲ロータス看護主任	19名
3月31日	職業倫理、法令遵守について	手稲ロータス職員	手稲ロータス統括主任相談員	19名
合 計				1,131名

イ 施設内研修(音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月22日	介護技術向上勉強会	あんじゅ音更職員	作業療法士 藤原・菊地	38名
4月24日	接遇と職業倫理についてグループワーク	あんじゅ音更職員	高岡事務長・接遇委員会	50名
4月30日	下半期委員会活動報告会	全職員	各委員会代表	26名
5月22日	救命救急	あんじゅ音更職員	北十勝消防事務組合消防本部(事故防止委員会)	41名
5月27日	正職員研修	介護職員	施設長、事務長、介護主任、副主任	6名
5月29日	正職員研修	介護職員	施設長、事務長、介護主任、副主任	5名
6月20日	体交枕のあて方「ピロー&クッションを有効活用する」	あんじゅ音更職員	餅ヶ浦 金子麻子氏・褥瘡予防委員会	35名
6月25日	転倒予防リハビリ、音楽レクリエーション	全職員	伊藤作業療法士	30名
6月26日	マッサージについて実践	あんじゅ音更職員	研修委員会	38名
7月24日	感染予防 ディスボグロブ使用の重要性を学ぶ	あんじゅ音更職員	ユニチャーム・ライフリーアドバイザー 2名・感染予防委員会	49名
8月28日	身体拘束廃止についてグループワーク・介護ベットの危険性について	あんじゅ音更職員	身体拘束委員会・ディステリア京屋担当者2名	44名
8月28日	高齢者虐待と不適切ケアについて	全職員	身体拘束委員会	33名
9月24日	感染予防 「ベッド上で嘔吐者が出た場合の対応方法」	介護・看護職員	感染症予防委員会	33名
9月25日	講義 「心の整理をしよう」	あんじゅ音更職員	緑園中学・妙源寺住職 大沼公経 氏	44名
9月30日	感染予防 「ベッド上で嘔吐者が出た場合の対応方法」	介護・看護職員	感染症予防委員会	34名
10月21日	緊急時対応 「AED講習」	全職員	音更消防署、研修委員会	45名
10月23日	「ノロ感染について」講義と嘔吐物処理の実践	あんじゅ音更職員	SARAYA 清水洋輔 氏・感染予防委員会	59名
10月29日	緊急時対応 「AED講習」	全職員	音更消防署、研修委員会	25名
11月19日	正しい嚥下の施設と日常できる嚥下訓練について	介護・看護職員	つがやす歯科医院 歯科医師 牧野秀樹	20名
11月27日	「事故報告書」について書き方、事故分析方法を学ぶ	あんじゅ音更職員	医療事故防止委員会	51名
12月16日	ユニットリーダー研修	ユニットリーダー	施設長、事務長、介護主任	3名
12月25日	外部研修参加者による研修報告	あんじゅ音更職員	接遇研修:武田・赤岡 認知症実践者研修:千葉・洪川	42名
12月26日	身体拘束勉強会	介護・看護職員	身体拘束委員会	24名
1月20日	ユニットサブリーダー研修	サブリーダー	ユニットリーダー、施設長、事務長、介護主任	4名
1月22日	「通所・一般棟・認知棟」各部署の特徴と概要を共有する	あんじゅ音更職員	研修委員会	48名
1月28日	夜間緊急時対応訓練	介護職員	施設向上研修委員会	45名
2月10日	マネジメント勉強会 ①	あんじゅ・ロークス音更職員	手稲ロークス 岡田 寿 常務理事	60名
2月25日	感染防止対策	介護・看護職員	帯広厚生病院感染対策課感染管理認定看護師 青山由香	42名
2月26日	「心の拘束していませんか」精神的な拘束と高齢者虐待について	あんじゅ音更職員	身体拘束廃止委員会・木下	51名
3月12日	排泄ケア勉強会	あんじゅ音更職員	ライフリー担当者	35名
3月25日	夜間緊急時対応訓練	介護職員	施設向上研修委員会	26名
3月26日	「認知症について」認知症サポーター養成講座	あんじゅ音更職員・家族・業者	認知症キャラバンメイト 武田克仁	101名
合 計				1,187名

ウ 施設外研修(札幌)

実施日	内 容	受講者	主催者等	参加事業所名	参加人数
5月14日～5月15日	新人職員研修～マナー研修～	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
5月22日	訪問診療医による実践報告	介護支援専門員	地域連携ていねっと	手稲あんじゅ居宅	1名
6月12日	安全運転管理者研修	支援相談員他	北海道公安委員会	手稲あんじゅ	2名
6月12日～6月13日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
6月21日	ケアマネジャーのリスクマネジメント	介護支援専門員	ニック株式会社札幌営業所	手稲あんじゅ居宅	4名
6月25日	平成25年度第1回札幌市ケアプラン指導研修会	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
6月25日～6月28日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロークス通所	1名
6月26日～9月7日	平成25年度訪問介護員スキルアップ研修	サービス提供責任者	さっぽろ雇用創造協議会	手稲あんじゅ訪問	1名
6月26日～11月28日	管理職員研修	統括主任相談員他	北海道社会福祉協議会	手稲ロークス・手稲あんじゅ	3名
7月2日～7月3日	新人職員研修～マナー研修～	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月17日	ニューパワー全体セミナー	介護職員	札幌市社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
7月18日	地域の福祉活動や地域で安心して自立生活を送る為の相談とサポート	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会 手稲支部	手稲あんじゅ居宅	4名
7月18日～7月19日	北海道デイサービスセンター研究協議会	通所主任	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
7月24日～7月26日	第24回全国老人保健施設大会	介護職員	公益社団法人全国老人保健施設協会	手稲あんじゅ	2名
7月31日～8月1日	認知症対応型サービス事業管理者研修	管理者	札幌市	手稲ゆうゆう	1名
8月6日	普通救命講習会	介護職員	札幌市手稲区防火管理者協議会	手稲ロータス・手稲ロータス通所	4名
8月27日	平成25年度第2回札幌市指導研修会	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	2名
8月27日～10月3日	認知症介護実践研修(実践者研修)	介護主任	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月3日～9月4日	施設相談員専門研修A(高齢)	生活相談員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス通所	1名
9月3日～11月12日	認知症介護実践リーダー研修	統括介護主任	全国老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
9月5日	認知症ケアについて	介護職員	手稲区通所サービス連絡会	手稲あんじゅ通所	3名
9月5日～9月6日	新任介護職員研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
9月7日～9月22日	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修	介護職員	一般社団法人北海道介護福祉士会	手稲あんじゅ	1名
9月13日	北海道高齢者虐待防止推進研修会	介護支援専門員	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	手稲あんじゅ居宅	1名
9月18日	認知症の診断と治療 アルツハイマー型とレビー小体型認知症を中心に	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会	手稲あんじゅ居宅	4名
9月19日～9月20日	デイサービスセンター職員スキルアップセミナー	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	1名
9月20日～9月22日	介護福祉士初任者研修	介護職員	北海道介護福祉士会	手稲ロータス	1名
9月25日～9月26日	中堅職員～メンタルヘルス研修～	通所副主任	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス通所	1名
10月3日	平成25年度難病患者ホームヘルパー養成研修	サービス提供責任者	札幌市保健福祉局障がい保健福祉部	手稲あんじゅ訪問	1名
10月17日～11月8日	認知症介護実践研修(実践者研修)	統括主任相談員	札幌シニア福祉機構	手稲ロータス	1名
11月23日～12月8日	介護福祉士養成実習施設実習指導者特別研修会	介護主任	日本介護福祉士会	手稲ロータス	1名
10月24日～10月25日	平成25年度個別支援計画事業者研修会(入門編)	サービス提供責任者	北海道地域ケアマネジメントネットワーク	手稲あんじゅ訪問	1名
10月25日	介護・口腔ケアセミナー	介護職員	一般社団法人札幌歯科医師会	手稲あんじゅ	1名
10月28日～12月5日	認知症介護実践研修	介護職員	北海道老人保健施設協議会	手稲あんじゅ	1名
11月9日	リスクマネジメント秋季セミナー	支援相談員他	一般社団法人リスクマネジメント協会	手稲あんじゅ	11名
11月22日	障害者相談支援の役割を学ぶ	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会 手稲支部	手稲あんじゅ居宅	3名
11月27日～11月28日	看護師専門研修	看護主任	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
11月29日	平成25年度個別支援計画事業者研修会(応用編)	サービス提供責任者	北海道地域ケアマネジメントネットワーク	手稲あんじゅ訪問	1名
12月9日	札幌市手稲区ケアプラン指導研修会	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会	手稲あんじゅ居宅	2名
12月12日	チームリーダーのためのリーダーシップ力アップ研修	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
1月15日	施設長専門研修A(老人・身障・知障)	施設長、介護主任	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	2名
1月16日～2月7日	平成26年度認知症介護実践者研修	介護職員	社会福祉法人ほくろう福祉協会	手稲あんじゅ	1名
1月22日	ケアマネが語る高齢者虐待	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会 手稲支部	手稲あんじゅ居宅	2名
1月24日	介助方法・リハビリについて	介護職員	手稲区通所サービス連絡会	手稲あんじゅ通所	2名
1月30日	平成25年度 北海道老人福祉施設協議会老人福祉施設長研究セミナー	施設長、生活相談員	北海道老人福祉施設協議会	手稲ロータス	2名
2月13日～2月14日	平成25年度 北海道デイサービスセンター施設長研修	施設長、通所副主任	北海道デイサービスセンター協議会	手稲ロータス通所	2名
2月15日	セルフコーチング	介護職員	北海道介護福祉士会札幌支部	手稲あんじゅ通所	1名
2月18日	平成25年札幌市介護支援専門員指導者研修会	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	1名
2月20日	モチベーション向上研修	介護支援専門員	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会	手稲あんじゅ居宅	1名
3月6日	認知症について	介護職員	手稲区通所サービス連絡会	手稲あんじゅ通所	1名
3月11日	事例検討を通しての新たなアセスメントの視点とは？	介護支援専門員	札幌市介護支援専門員連絡協議会 手稲支部	手稲あんじゅ居宅	4名
合 計					92名

エ 施設外研修(音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
4月11日～4月12日	平成25年度認定調査員新規研修	介護職員	北海道帯広保健所	あんじゅ音更・通所	3名
4月12日	認定調査員研修(新規)	相談員、介護職員	帯広保健所	ロータス音更	4名
4月13日	高齢者に多い疾患と栄養ケアプラン	管理栄養士	北海道栄養士会十勝支部	あんじゅ音更	1名
6月7日～6月8日	介護支援専門員専門研修Ⅰ①	介護支援専門員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更居宅	1名
6月7日～7月31日	北海道介護支援専門員 専門研修Ⅰ 共通・選択	相談員、統括介護主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
6月11日	十勝社会福祉法人経営者懇談会総会・研修会	事務局長	十勝社会福祉法人経営者懇談会	ロータス音更	1名
6月14日	功労者表彰式・管内職員研修会「高齢者施設における看取り」	事務局長、看護主任他	十勝老人福祉施設連絡協議会	ロータス音更	4名
6月19日	十勝糖尿病勉強会	管理栄養士	十勝糖尿病談話会	あんじゅ音更	1名
6月21日	音更町介護相談員派遣事業説明会	相談員、統括介護主任	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	3名
6月27日～6月30日	認知症介護実践者研修①	介護職員	北海道認知症グループホーム協会	あんじゅ音更	1名
6月29日	主任介護支援員フォローアップ研修	主任介護支援専門員	一般社団法人北海道総合研究調査会	あんじゅ音更居宅	1名
7月4日 7月5日	介護支援専門員専門研修Ⅰ②	介護支援専門員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更居宅	1名
7月19日	デイサービス部会研修会	通所相談員、介護職員	十勝老人福祉施設連絡協議会	ロータス音更通所	3名
7月20日	老健職員研修会	支援相談員	十勝老健施設事務責任者会議	あんじゅ音更	2名
7月22日	認知症介護実践者研修②	介護職員	北海道認知症グループホーム協会	あんじゅ音更	1名
7月25日	介護支援専門員専門研修Ⅰ③	介護支援専門員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更居宅	1名
7月25日	介護老人福祉施設リハビリテーション研修会	機能訓練指導員	北海道十勝総合振興局保健環境部	ロータス音更	1名
7月27日	ネスレ臨床栄養セミナー	管理栄養士	ネスレ日本(株)	あんじゅ音更	1名
8月23日～8月24日	接遇マナー研修	通所主任・介護職員	お茶ノ水ケアサービス学院	あんじゅ音更・通所	2名
8月27日	介護部会研修会「不適切ケアとストレスについて」	介護職員	十勝老人福祉施設連絡協議会	ロータス音更	3名
8月27日～8月29日	社会福祉法人経営者研修会 人事管理コース	事務局長	全国社会福祉協議会・中央福祉学院	ロータス音更	1名
8月31日	褥瘡ケア	看護師長	㈱ケーブ	あんじゅ音更	1名
9月5日	家族支援と認知症ケア	介護職員・相談員	音更町介護保険サービス事業所連絡協議会	あんじゅ音更・通所	10名
9月13日	社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会	事務局長	社会福祉協議会・社会福祉法人経営者協議会	ロータス音更	1名
9月26日～9月27日	道東3地区老健協研修会	介護主任、看護主任他	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	4名
9月28日～9月29日	認知症介護実践研修①	介護職員	㈱ リハビリサポートまこと	あんじゅ音更	1名
10月1日	看護師部会研修会「感染対策について」	看護師	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
10月2日～10月4日	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ	介護支援専門員	一般社団法人北海道総合研究調査会	あんじゅ音更・居宅	2名
10月5日	第38回老健学習交流会	介護職員・看護師	十勝管内老健学習会事務局	あんじゅ音更	7名
10月5日～10月6日	認知症介護実践研修②	介護職員	㈱ リハビリサポートまこと	あんじゅ音更	1名
10月5日～10月6日	介護福祉士養成施設実習施設実習指導者特別研修会①	介護職員	日本介護福祉士会	あんじゅ音更・通所	1名
10月7日	普通救命講習Ⅰ	介護職員	音更消防署	あんじゅ音更・通所	4名
10月9日	帯広保健所管内特定給食施設等従事者講習会	日清調理員	帯広保健所	ロータス音更	1名
10月9日	十勝栄養士会研修会	管理栄養士	トータルフーズ	あんじゅ音更	1名
10月18日	相談員部会研修会「身寄りのない人々への支援」	相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
10月19日～10月20日	介護福祉士養成施設実習施設実習指導者特別研修会②	介護職員	日本介護福祉士会	あんじゅ音更・通所	1名
10月24日	感染予防研修会	介護職員・管理栄養士	北海道帯広保健所	あんじゅ音更	2名
11月2日	北海道栄養士会十勝支部秋季研修会	管理栄養士・言語聴覚士	北海道栄養士会十勝支部	あんじゅ音更	2名
11月13日～11月15日	認定調査員現任研修会	介護支援専門員	北海道十勝総合振興局	あんじゅ音更・居宅	9名
11月13日～11月15日	認定調査員現任研修	相談員他	帯広保健所	ロータス音更	4名
11月26日	大腿骨近位部骨折地域連携バス分科会	支援相談員	十勝バスネット協議会	あんじゅ音更	1名
11月27日	北海道身体拘束廃止推進研修会	介護職員	社会福祉法人北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
11月27日	北海道身体拘束廃止推進研修会	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	3名
12月10日	第39回管内老健交流会:レポート発表	介護職員他	十勝管内老健学習会事務局	あんじゅ音更	20名
12月10日	介護部会研修会「事例を通して学ぶ認知症ケア」	介護職員	十勝老人福祉施設連絡協議会	ロータス音更	4名
12月11日	音更町認知症キャラバン・メイト養成研修	通所主任・介護職員	音更町	あんじゅ音更・通所・居宅	8名
12月17日	帯広保健所管内特定給食施設等栄養管理担当者講習会	管理栄養士	北海道帯広保健所	あんじゅ音更	1名
1月29日～1月30日	平成25年度介護支援専門員実務研修(前期)	管理栄養士	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
1月31日	看取り介護実践フォーラム	介護主任、相談員他	全国老人福祉施設協議会	ロータス音更	3名
2月21日	相談員部会研修会「医療ソーシャルワーカーとの連携」	相談員	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
2月22日	ふまねっとインストラクター3級の講習会	言語聴覚士通所介護職員	NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー	あんじゅ音更・通所	2名
2月26日	給食部会研修会	栄養士	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	1名
2月27日	音更町介護支援専門員研修会	介護支援専門員	音更町	あんじゅ音更居宅	4名
2月28日	音更町徘徊高齢者等SOSネットワークシステム連絡会議	相談員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	3名
2月28日	音更町高齢者虐待防止ネットワーク会議	相談員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	3名
3月12日～3月14日	平成25年度介護支援専門員実務研修(後期)	管理栄養士	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
3月12日	帯広大谷短期大学 卒後研修会	介護職員	帯広大谷短期大学	ロータス音更	1名
3月18日	帯広市認定調査員研修会	介護支援専門員	帯広市介護保険課	あんじゅ音更・居宅	6名
3月20日	「看取り介護について考える」	支援相談員・ケアマネ	音更町介護保険サービス事業所連絡協議会	あんじゅ音更・通所・居宅	4名
3月20日	音更町連絡協議会・講演「看取りについて」	相談員、看護職員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	5名
合 計					167名

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局



1. 重点推進課題の実施報告

手稲ロータス会 法人本部事務局

《重点推進課題》

1. 組織体制の見直し

組織の基礎固めを図る。組織の再編やそれに応じた職員処遇のあり方を見直す等、法人組織全体に渡って堅固な組織づくりを目指す。

【指標・評価方法】

組織図の再編や職位別職務基準表の策定に合わせて役職に応じた職員処遇等、規程関係を含めた全般的な見直しを行い実施していく。

【結果】

組織体制の見直しを図り、職位別職務基準表を策定して職位階層、職名を統一しそれに合わせて給与、手当の整理・改善を行った。又、契約の介護職についての正職員の登用、資格取得支援制度の見直しを図り職員の処遇の改善を図った。

2. 計画的な施設整備の推進

入所者・利用者に安心して利用していただくために、施設整備の保守整備について中長期的な計画を策定して進めていく。

【指標・評価方法】

計画的な施設整備を進めるために資金計画を含め立案する。

【結果】

各施設における設備改修・更新を中期的視点に立って計画的に行えるように各施設における資金積立金をルール化し適用を始めている。さらに長期的な資金計画の検討を進めている。

3. 人材育成と職場の環境づくり

「福祉はひとり」と言われるように、人材育成に力を注ぐ。意欲向上に繋がる職員研修や職場の活性化を図る人事交流を進め、職員一人ひとりが能力を発揮し、活躍できる環境づくりを目指す。

【指標・評価方法】

それぞれの事業所において、職種、職位、経験を考慮した研修が進められるように研修情報(派遣研修参加状況・施設内研修実施状況等)を取りまとめ周知する。また、法人全体でのレベルアップを図るため、札幌・音更間を含めた施設横断的な人事異動を行い活性化を図る。

【結果】

管理業務能力向上のため、全社協(中央福祉学院)主催「経営者研修会」(3日間)、道社協主催「管理職研修」(6日間)への受講を勧奨し、幹部職員6名の派遣が実現した。人事異動に関しては、札幌と音更、手稲ロータス間で役職者の異動を実現し、個々人のレベルアップを図った。

4. 情報公開の推進

開かれた法人経営となるために、ホームページを活用した情報公開を進める。

【指標・評価方法】

定期的に(月1回程度)ホームページの更新を行い、決算公示をはじめ、各事業における活動内容等を広くわかり易く発信していく。

【結果】

ホームページの動画が上手く作動せず、ホームページの表示に時間がかかる、またはエラー(タイムアウト)となる障害が長期的に生じていたが、現在は管理会社と調整し問題が解決した。ホームページの活用については、次年度に取り組んでいく。

特別養護老人ホーム 手稲口一タス

○ 手稲口一タス(介護予防)通所介護事業所

手稲口一タス(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

○

1. 重点推進課題の実施報告

特別養護老人ホーム 手稲ロータス

入所者が笑顔で過ごせる環境づくりを行うために入所者と職員との関わりを多くもち、生活の中に「ゆとり」を持てるようにします。また、職員一人ひとりが専門職としてのプロ意識を持ち、統一したサービスの提供をしていきます。

《重点推進課題》

1. 事故防止に対する意識の向上

事故に対する的確な対応策と確実な再評価の実施を行い、事故発生に対する意識を高め、事故件数の減少に努める。

【指標・評価方法】

1ヵ月毎に事故発生件数の集計を行い、前年度との発生件数を比較する。上半期は、事故発生の集計に基づき、事故報告・ヒヤリハット報告区分のガイドラインを作成する。下半期には、事故原因に対する検討と再評価を確実に実施していく為、各報告書の見直しを行う。

【結果】

1ヵ月毎の事故・ヒヤリハット発生件数の集計に基づき、事故報告・ヒヤリハット報告区分のガイドラインの作成を行った。下半期に予定していた事故原因に対する再評価については、同じ事故が発生している状況もあり、再評価及び周知方法の検討がより必要であった。また、各報告書の見直しも実施出来なかった為、再評価と合わせて次年度の課題として残った。

2. 業務体制の確立

無理のない業務体制となる様に、大幅な業務変更を実施していく。変更後は業務内容を定期的に再確認し、円滑な業務の実施を目指していく。

【指標・評価方法】

月1回の業務会議において、業務内容の評価と改善の検討を行い、職員配置等の検討も含め、業務内容を固めていく。

【結果】

月1回の業務会議において、業務の細かな点での修正を行った。職員配置について、職員の入れ替わりによる職員数減少に伴う職員数の確保を行い、ゆとりある業務を目指したが、新しい職員の育成に時間がかかり、職員個々のスキルアップ等が課題として残った。次年度は、入所者の生活スタイルに合わせた業務内容の検討を継続して行い、また、職員の能力向上に向けた取組みも同時に実施して行きたい。

3. オムツ外しへの取組み

排泄サイクルの把握による個別対応を検討していく。排泄方法や使用物品(オムツ類)の検討等を行い、トイレでの排泄回数増加とオムツ類の使用数減少を目指していく。

【指標・評価方法】

1ヵ月6名を目標に細分化した排泄チェック表を使用し、排泄パターンを調査する。翌月に調査結果を集計し、排泄サイクルの個別評価を行う。同時に、排泄方法の変更や使用物品の検討も行う。

【結果】

業務体制の確立と同様に、新しい職員の育成等に時間がかかり、細分化した排泄チェックを業務に組み込む事が難しく、排泄パターンの調査及び評価が出来なかった。また、入所者の夜間安眠及びオムツの使用枚数減少を目指し、夜間用の尿パッド見直しの検討を行った。サンプルを取り寄せ使用し、計12名の排尿量チェックを行い、使用物品の評価を行い、より良い製品の確認が出来た。結果として、使用物品の変更まで至らなかったが、次年度には発注数等のデータ収集を行い、物品の変更を行っていく。

4. 具体的で実行性のあるケアプラン立案

新たにケアプラン研修会を実施し、アセスメント・モニタリングの重要性認識とケアプランの必要性、プラン立案の流れを再度確認していく。

【指標・評価方法】

ケアプラン研修会を3ヵ月に1回実施する。

日々の経過記録がモニタリングに反映出来ているか、アセスメント・モニタリング評価表を新たに作成し、随時カンファレンス開催時に評価を行う。

【結果】

ケアプラン研修会については、他業務が優先となったため開催が難しく、1回のみの実施となった。カンファレンス開催時には、アセスメント・モニタリングの評価に繋がるケアプラン作成について指導を行ったが、不十分であった為、次年度は研修会の定期的な実施を目指し、更に日々の経過記録がモニタリングに反映出来るように、記録内容や表現方法の見直しを引き続き実施していく。

1. 重点推進課題の実施報告

手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所・

手稲ロータス(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

介護保険制度改正から1年が経過し、「デイサービスの役割」が問われています。今後、利用者・地域に必要とされる事業所となることができるように、根拠に基づいた質の高いサービス提供に努めていきます。

《重点推進課題》

〔標準型・認知症対応型共通事項〕

1. 手稲ロータスデイサービスとしての特色作り ～心を引きつけるために～

利用者一人ひとりが目的意識を持ち、また、利用する日が待ち遠しくなるような事業所作りを目指す。

【指標・評価方法】

個別ケア・ニーズに添ったサービスの提供と、その記録の実施を基盤として、事業所としての特色作りを毎月の会議にて検討する。半年内に検討結果をまとめ、次年度の具体的実施に備えて職員間の情報共有に努め、事業所の方向性について長期的な目標を持つことを目指す。そのために、担当者を決め職員間の役割分担を明確にし、確実に進行する。

【結果】

職員の入れ替わりもあり、役割分担の明確化には至らなかったものの、常勤職員が中心となった検討会議を5回実施。結果として、特色作りの一環として昼食時の食事提供の工夫や、利用者自身が自主的に活動への参加ができるよう、テーブル上に活動に関する道具や題材を準備する等の工夫を実施した。今後は自立支援と認知症ケアの充実を基本とし、標準型及び認知症対応型それぞれの特色を作りだしていけるように努めていく。

〔標準型〕

1. 魅力的なプログラムの提供 ～意味のある活動の提供～

マンネリ化を防止し、笑顔に加えて機能訓練も兼ねた効果的で魅力的なプログラムを実施する。

【指標・評価方法】

新しいレクリエーションメニューを毎月実施すると共に、行事終了後の満足度調査を実施(年4回)することで満足度の把握を行う。また、「たんぼぼ便り」にレクリエーションの効果について記載し参加者の意識付けを図る。

【結果】

「エアホッケー」「すごろくゲーム」等の新しいメニューの実施及び、たんぼぼ便りへのレクリエーションの効果に関する記載を通じて職員の意識付けへと繋がり、レクリエーション考案における工夫に繋がった。また、行事終了後の満足度調査を実施し、概ね満足度の高い回答を得て、利用者の反応を知ることができたが、集計結果の十分な分析と分析結果の活用には至らずに課題が残った。

〔認知症対応型〕**認知症ケアの充実 ～個別ケアの実現を目指して～**

認知症対応型の特性を生かし、利用者が笑って過ごせる環境整備とサービス提供を目指す。

【指標・評価方法】

利用者の現状の力とニーズを日常の関わりから把握し、アセスメントシートに整理することで、ケアプランへ反映し会議にて職員間の周知を図る。また、介護者支援のために、家族へ認知症介護に関する機関誌(隔月)を発行し、在宅介護に役立てる情報提供を行う。

【結果】

利用者の現状の力に関する情報収集に時間を要したため、情報整理のためのアセスメントシート作成には至らず、情報の整理及び有効活用が不十分であった。介護者支援に関する機関誌は隔月で発行した結果、利用者家族より「参考になった」との反応もあり、情報提供としては一定の効果をあげたと考える。また、作成に関してアドバイスを行ってくれた家族もあり、家族とのコミュニケーションツールとしても効果を発揮した。

2. 事業運営

(1) 施設の開設

第一種社会福祉事業としての特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第15条第3項に基づき、平成元年5月15日付で札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年5月26日付（札老第188号指令）で許可を受け、平成元年6月1日付で、「老人ホーム事業開始届」を札幌市に提出し受理された。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設名称 特別養護老人ホーム 手稲ロータス
 施設の所在地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
 施設の種類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入所定員 75名(うちショートステイ定員5名・併設型・空床型)
 通所定員 標準型28名・認知症型12名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H25.3.31 現在

		施設長	医師	事務員	生活相談員	介護職員	看護職員	管理栄養士	栄養士	介護支援専門員	機能訓練指導員	介助員	夜間警備員	調理員	計
入所	基準数(人)	1	①		1	22	3	1		1	1				30 ①
	現員(人)	1	1 ①	2	2	32 ⑥	6 ②	1		2 (2)	1	5 ⑤	2 ②	委 託	55 ⑬
通所	基準数(人)	1			1	4	1				1				8
	現員(人)	1 (1)			3 (2)	7 ⑥	6 ⑥	1 (1)		1 (1)	6 (⑥)			委 託	25 ⑭
所	基準数(人)	1			1	2					1				5
	現員(人)	1 (1)			3 (2)	5 ④	6 (⑥)	1 (1)			6 (⑥)			委 託	22 ⑩

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3)行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	10	外食デー	ココス手稲前田店	6名
	17	外食デー	とんでん手稲前田店	11名
	25	誕生会	施設内	5名
	26	ホームスナック(夜)	施設内	53名
5月	8	買い物デー	西友手稲店	4名
	10	端午の節句・母の日	施設内	65名
	20	お花見外出(桜の咲く場所をドライブ)	手稲区内	9名
	22	買い物デー	イオンスーパーセンター手稲山口店	3名
	25	ホームスナック(昼)	施設内	67名
	30	誕生会	施設内	4名
6月	1	開設24周年記念祝賀会	施設内	70名
	6	バスハイク	藻岩山	4名
	14	父の日	施設内	9名
	20	バスハイク	百合が原公園	6名
	26	誕生会	施設内	4名
	27	バスハイク	大通公園	5名
	28	ホームスナック(夜)	施設内	53名
7月	5	バスハイク	農試公園	4名
	11	買い物デー	西友手稲店	4名
	18	買い物デー	西友手稲店	4名
	20	ホームスナック(昼)	施設内	71名
	27	夏祭り	施設内・施設駐車場	72名
	29	誕生会	施設内	6名
8月	8	外食デー	とんでん手稲前田店	4名
	14	盆踊り	施設内	60名
	22	外食デー	とんでん手稲前田店	4名
	28	誕生会	施設内	4名
	30	ホームスナック(夜)	施設内	56名
9月	12	買い物デー	西友手稲店	4名
	14	敬老祝賀会	施設内	72名
	19	買い物デー	西友手稲店	4名
	26	誕生会	施設内	6名
	28	ホームスナック(昼)	施設内	66名
	29	粉ふき芋を食べる会	施設内	15名
10月	10	紅葉狩り	ウイングベイ小樽・祝津・毛無峠	5名
	17	紅葉狩り	北海道神宮	6名
	24	紅葉狩り	藻岩山	7名
	25	ホームスナック(夜)	施設内	65名
	28	誕生会	施設内	2名
11月	31	紅葉狩り	定山溪	6名
	7	買い物デー	西友手稲店	4名
	14	買い物デー	西友手稲店	4名
	20	大運動会	施設内	65名
	23	ホームスナック(昼)	施設内	65名
	25	誕生会	施設内	6名
12月	28	買い物デー	西友手稲店	3名
	5	イルミネーション見学	大通公園周辺	65名
	11	もちつき大会	施設内	70名
	19	誕生会	施設内	2名
	25	クリスマス会・ホームスナック(夜)	施設内	65名
1月	27	忘年会	施設内	67名
	16	買い物デー	西友手稲店	5名
	23	買い物デー	施設内	8名
	25	ホームスナック(昼)	施設内	67名
2月	31	誕生会	施設内	7名
	3	節分	施設内	66名
	5	雪まつり見学	大通会場	5名
3月	7	雪まつり見学	大通会場・すすきの会場	4名
	22	ホームスナック(昼)	施設内	70名
	27	誕生会	施設内	17名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	0	2	0	0	2	1	5	1	11	68	98	86.5	84.0
女	0	1	0	1	16	18	18	5	59	71	101	87.7	88.4
計	0	3	0	1	18	19	23	6	70			87.4	87.6

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年 同期
男	0	3	3	4	1	11	3.27	3.72
女	7	9	9	20	14	59	3.42	3.30
計	7	12	12	24	15	70	3.40	3.37

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市		士 別 市	小 樽 市	千 歳 市	深 川 市	合 計
	西	手 稲					
男	1	8	0	2	0	0	11
女	2	50	1	4	1	1	59
計	3	58	1	6	1	1	70

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	1	6	4	11
女	3	35	14	7	59
計	3	36	20	11	70

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	10	1	0	0	0	11
女	58	0	0	0	1	59
計	68	1	0	0	1	70

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	7	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	11
女	15	8	7	4	2	2	3	2	2	2	12	59
計	22	9	8	4	2	4	3	2	2	2	12	70

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	3	4	1	3	0	0	11
女	0	2	4	6	14	14	14	3	2	59
計	0	2	4	9	18	15	17	3	2	70

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	1	2	4	1	2	1	11
女	0	4	6	7	26	8	7	1	59
計	0	4	7	9	30	9	9	2	70

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	1,985	2,078	1,954	2,033	2,026	2,031	2,148	2,012	2,038	2,002	1,841	2,048	24,196

コ. 通院状況(述人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	41	13	6	13	5	8	0	13	8	1	0	0	4	0	112
女	141	20	10	0	9	15	0	17	15	10	2	4	2	1	246
計	182	33	16	13	14	23	0	30	23	11	2	4	6	1	358

(重複掲載)

サ. 往診状況(述人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	544	1	4	2	551
女	3,944	54	12	4	4,014
計	4,488	55	16	6	4,565

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(述人数)

内容	可動域訓練	筋力強化	平行棒内歩行訓練	平行棒内立位訓練	杖歩行訓練	歩行器歩行訓練	立ち上がり訓練	立位保持訓練	ホットパック	体操	立位バランス	介助歩行訓練	独歩	合計
男	46	62	286	220	142	415	96	240	0	92	96	0	92	1,787
女	276	526	720	674	214	831	826	858	0	460	276	642	368	6,671
計	322	588	1,006	894	356	1,246	922	1,098	0	552	372	642	460	8,458

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月													合計	昨年同期合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31		
入所利用延人数	2,015	2,109	1,984	2,033	2,028	2,031	2,148	2,012	2,038	2,010	1,841	2,048	24,297	24,532	
短期利用延人数	173	138	132	153	157	139	143	168	213	201	149	141	1,907	2,065	
1日平均人数	72.93	72.48	70.53	70.52	70.48	72.33	73.90	72.67	72.61	71.32	71.07	70.61	71.79	72.87	
入所率(%)	97.24	96.65	94.04	94.02	93.98	96.44	98.54	96.89	96.82	95.10	94.76	94.15	95.72	97.16	

セ. 入退所状況(人)

入所	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月													合計	昨年同期合計
	家庭	2	0	2	0	2	3	0	1	1	2	2	0		
病院	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	1	2	8	5	
他施設	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	4	2	
合計	3	0	3	1	3	4	1	1	3	2	3	3	27	13	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
病院	1	0	2	0	3	3	2	1	3	1	0	1	17	10	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	0	1	1	1	0	0	1	0	2	0	1	3	10	4	
合計	1	1	3	1	3	3	3	1	5	1	1	4	27	16	

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	10	15	11	12	8	56
女	0	0	35	26	31	24	11	127
計	0	0	45	41	42	36	19	183

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	10	79,002	7,900	6	11,530	1,922	4	7,413	65	69,019	0	0	21	74,726	1,680	241,690
5月	10	82,008	8,201	6	11,626	1,938	3	7,627	65	70,629	0	0	22	75,673	1,710	247,563
6月	10	74,711	7,471	6	12,259	2,043	4	6,538	66	68,942	0	0	23	71,359	1,579	233,809
7月	10	82,202	8,220	5	8,664	1,733	4	9,423	60	61,338	0	0	24	86,710	1,789	248,337
8月	11	96,187	8,744	0	0	0	4	8,735	61	61,725	0	0	24	89,287	1,795	255,934
9月	11	92,864	8,442	1	960	960	3	7,030	58	55,710	0	0	26	90,380	1,760	246,944
10月	11	95,954	8,723	1	1,920	1,920	3	5,847	54	50,158	0	0	26	89,178	1,749	243,057
11月	11	88,023	8,002	2	1,685	843	3	6,732	59	55,057	0	0	25	88,412	1,726	239,909
12月	11	94,314	8,574	1	1,600	1,600	3	6,280	58	48,871	0	0	26	70,259	1,441	221,324
1月	11	96,541	8,776	0	0	0	3	6,159	56	49,546	0	0	22	68,540	1,534	220,786
2月	11	78,380	7,125	0	0	0	3	5,720	64	54,007	0	0	23	56,493	1,291	194,600
3月	11	91,443	8,313	0	0	0	3	7,387	58	60,460	0	0	19	67,895	1,697	227,185
合計	128	1,051,629	98,493	28	50,244	12,958	40	84,891	724	705,462	0	0	281	928,912	19,752	2,821,138

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	188	199	169	148	189	182	174	180	161	157	96	147	1,990	2,156
人数	260	265	227	202	273	248	227	232	208	220	116	194	2,672	2,831

ツ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)				
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	運動器機能向上
4月	97	26	650	25.00	89.29	35	128	190	220	70	7	0	451	650	70	14
5月	96	27	647	23.97	85.59	40	130	180	213	72	5	5	428	645	74	13
6月	93	25	607	24.28	86.72	29	133	178	192	72	3	0	417	607	70	14
7月	92	27	663	24.56	87.70	33	145	199	205	78	3	0	406	590	71	12
8月	91	27	594	22.00	78.58	24	142	194	169	62	3	0	395	594	71	15
9月	88	25	562	22.48	80.29	24	141	187	156	50	4	0	368	562	63	9
10月	86	27	588	21.78	77.78	20	149	200	158	49	12	0	354	524	84	14
11月	88	26	595	22.89	81.74	20	150	202	162	45	16	0	382	595	87	22
12月	89	25	555	22.20	79.29	19	129	205	153	31	16	2	349	555	84	18
1月	89	25	539	21.56	77.00	15	132	205	143	29	15	0	351	539	75	19
2月	86	24	438	18.25	65.18	14	114	140	118	29	16	7	274	437	51	14
3月	84	26	567	21.81	77.89	20	135	190	160	38	16	8	359	567	75	21
合計	310	7,005	22,600	22.60	80.71	293	1,628	2,270	2,049	625	116	22	4,534	6,865	875	185
昨年同期	309	7,329	23,720	23.72	84.71	384	1,167	2,385	2,318	826	210	38	5,129	7,188	910	120

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	若年性認知症受入
4月	25	26	205	7.89	65.71	4	0	96	70	8	24	3	190	205	84	8
5月	26	27	211	7.82	65.13	5	0	73	95	15	17	6	187	211	81	4
6月	26	25	195	7.80	65.00	4	0	65	84	20	18	4	181	195	67	9
7月	27	27	258	9.56	79.63	0	0	98	92	38	21	9	212	242	62	9
8月	28	27	255	9.45	78.71	3	0	99	91	32	20	10	221	255	77	9
9月	28	25	257	10.28	85.67	0	0	104	85	38	19	11	218	257	78	8
10月	28	27	275	10.19	84.88	0	0	112	83	50	20	10	229	253	75	9
11月	28	26	249	9.58	79.81	0	0	99	77	44	18	11	215	249	67	9
12月	28	25	217	8.68	72.34	0	0	103	78	31	2	3	183	217	59	8
1月	25	25	211	8.44	70.34	0	0	95	95	21	0	0	175	211	62	8
2月	25	24	172	7.17	59.73	0	0	76	74	22	0	0	144	171	53	8
3月	23	26	209	8.04	66.99	0	0	96	92	21	0	0	175	209	75	0
合計	310	2,714	8,764	8.76	72.96	16	0	1,116	1,016	340	159	67	2,330	2,675	840	89
昨年同期	309	2,978	9,644	9.64	80.32	26	0	1,017	732	697	400	106	2,548	2,950	1,063	50

(5)苦情受付件数と主な内容

3 件		部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
入所	家族	往診の必要があり連絡を受けたが、同じ内容の連絡を2度受けた。職員同士の連携は取れているのか。 対応策 ⇒ 連絡を行う際は、同一内容とならない様に情報を整理し対応する。	無	解決		
通所	家族	電話対応が冷たく不快な思いをした。 対応策 ⇒ 適切な電話対応について職員へ指導を行う。	無	解決		
施設全体	近隣住民	狭い道で、道をゆずったにも関わらず運転手が礼を示さなかった。 対応策 ⇒ 各部署において運転マナーについての注意を促す。	無	解決		

(6)介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車による事故	自傷行為 暴力	金銭紛失 盗難	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
入所	15	14	57	39	8	24	4	0	2	0	0	1	7	171
短期		4	3	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	11
通所・標	0	0	6	0	4	1	0	0	0	0	0	0	2	13
通所・認	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	4	10
合計	18	18	66	39	13	28	6	0	3	0	0	1	13	205

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(7)慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	稲穂小学校	夏祭	7/27	43名
	稲雲高校	慰問	10/26	92名
大学・ 専門 学校 関係	西野学園	夏祭	7/27	2名
	成徳学園	夏祭	7/27	3名
	大原医療福祉	夏祭	7/27	6名
	北工学園	夏祭	7/27	7名
	北海道医療大学	夏祭	7/27	2名
	留寿都高校	夏祭	7/27	1名
	サンシャイン総合学園	夏祭	7/27	3名
	鹿光学習センター	夏祭	7/27	2名
個人	個人ボランティア(社協)	外出行事付添い	7/19~25	11名
	個人ボランティア(野瀬様・加藤様・野辺様)	話し相手、ドライバーかけ等	9/2・3/11	3名
ク ラ ブ 関 係	個人ボランティア(吉澤氏)	書道		11名
	個人ボランティア(めるへんさつぼろ)	華道		11名
	個人ボランティア(斉藤氏)	俳句		11名
理 美 容	グレース金井	美容		5名
	ビューティーおくの	美容		24名
そ の 他	手稲区女性ボランティア連絡会	縫い物他		72名
	タンネコール	歌		15名
	稲積会	夏祭		7名
	手稲ふれあいボランティア	夏祭		6名
	稲穂町内会	夏祭		6名
	金山町内会	夏祭		4名
	ライリッシュ・オカリナ連盟	オカリナ演奏	4/20	10名
	ピアノ演奏	ピアノ演奏	6/17	2名
	民謡	民謡	6/17	8名
	歌いましょうか	歌の披露(参加型)	6/21	13名
	フラダンス	フラダンス	6/20	13名
	雅総会	大正琴	6/22	11名
合 計			延べ人数(団体)	328名
			〃 (個人)	76名
			〃 合計	404名

(手稲あんじゅ・ゆうゆうと重複掲載)

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

○ (介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

○

1. 重点推進課題の実施報告

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

手稲ゆうゆうは、認知症の診断を受けた方が共同で生活している家であり、職員は利用者一人ひとりの認知症を熟知したうえで、寄り添い支援する事が大切である。

利用者が、持っている能力を維持し十分に発揮しながら、心地良く安心して生活できるように、専門職としての意識を新たにしてサービスの提供に努める。

《重点推進課題》

[共同生活介護]

1. 転倒防止のためのリハビリ強化

加齢だけでなく、認知症の進行によつての意欲の低下から身体機能がおちないように、現在実施している体操・散歩・階段の昇降に加えて、楽しく参加できるリハビリのコーナーを作って、体幹と下肢の各関節の動きと筋力の維持を図り、転倒を防止する。

【指標・評価方法】

特に歩行状態が低下している利用者を、それぞれのユニットから何名かピックアップして①参加意欲②満足度③回数の増減④体調の変化を1か月ずつ記録して効果を検証する。

【結果】

各ユニットから2名ずつピックアップし、体幹のバランス維持のスラローム歩行、ボールや壁を利用した上肢の可動域運動、下肢筋力向上の為のステップ台昇降の内容を取り入れリハビリ表を作成し、実施した。

①②④について、参加者の多くは自ら進んで笑顔で参加し、毎日楽しみながら行うことで、生活の中での張り合いや日課への意識づけとなり、心身の活性化の効果が得られた。

③の参加回数については、平均的に月20回以上参加することができ、身体機能の維持、及び転倒予防となった。更に、訪問リハビリテーションと連携することで、継続的に活動する機会を増やすことができた。

2. 生活リズムの調整

不眠や頻尿により「生活の質」が低下している利用者には、睡眠パターンを把握する、頻繁にトイレに行く原因を探るなどをして解決を図り、生活のリズムを整える。

【指標・評価方法】

利用者的一天がひと目で把握できるように、個別の排泄表を1ヶ月作成する。原因を推察しケアの見直し、家族・病院との連携を図る。

【結果】

計画どおり、個別の排泄表の作成や睡眠パターンの調査を実施した。

その結果を家族に情報提供を行い、病院と連携することで、頻尿や不眠の原因を知る手がかりとなり、生活のリズムの調整を図ることが出来た。更には、情報を活用することで、使用物品を変更する等、ケアの見直しを図ることに繋がった。

3. 専門職としての自己研磨

実践と学習の相互の継続によって、自身の通常の実践を客観的に見直し、改めて、認知症ケアの専門的知識と技術の向上に努める。

【指標・評価方法】

- ①グループホーム内研修、法人研修への参加表を作成し、年約18回のうち7回から10回の参加を目標とする。
- ②外部研修の出席者を増やす。
- ③毎月一人ずつ、自己学習の発表をする。

【結果】

①②については計画どおり、研修への参加表を作成し、実施した結果、約半数の職員が参加目標の7回を達成することが出来た。③については、職員の学びたいテーマで病気の種類や栄養、職員の腰痛予防等多様な内容を毎月の職員会議で発表し、職員間で情報を共有し知識の向上に努めることができた。

今後は、特に外部研修へ参加できるよう、勤務体制の確保を図るとともに、職員個々が研修に対する関心や意欲・意識の向上に繋がるよう働きかけていきたい。

【通所介護】

1. 適切なケアに向けた家族との情報交換

利用者が、身体的疾患や認知症の進行でこくこくと変化していることを踏まえ、ノートを確実に情報交換の場としていくことにより、随時、適切なケアへと繋げる。

【指標・評価方法】

グループホームでの様子を伝える事が主だったノートを今後は、在宅での状況や要望家族から得ることが出来るような形式に変更する。

【結果】

今までも、連絡ノートや広報誌等を利用した家族との情報交換に努めていたが、連絡ノートの内容を変更することで、在宅での利用者の日々の生活状況や健康状態など、より一層家族との情報共有に努めることができた。今後は、家族のみではなく利用者を取りまく各サービス提供関係者等との連携を図り、本人、家族の要望を加え、サービスの内容の検討に努めていきたい。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての認知症対応型共同生活介護については、介護保険法（平成9年法律123号）第70条の規定にもとづく同法第41条第1項の規定にもとづき、平成14年3月13日付で北海道知事に対し居宅サービス事業者指定申請を行い、平成14年4月1日付（石社福9001-10号）で指定を受けた。

認知症対応型通所介護については、介護保険法第78条の2第1項及び法第115条の11第1項の規定にもとづく法第42条の2第1項及び法第54条の2第1項の規定にもとづき、平成18年5月31日付で札幌市長に対し地域密着型サービス事業者指定申請を行い、平成18年7月1日付（札介保(指)第762号）で指定を受けた。

概要は、次のとおり

施設名称	グループホーム手稲ゆうゆう
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護 (介護予防)共用型指定認知症対応型通所介護
入所定員	9名×2ユニット 計18名
通所定員	一日につき3名

(2)施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

		施 設 長	管 理 者	計 画 作 成 担 当 者	介 護 職 員	計
入 居	現員 (人)	(1)	(1)	(2)	21 ⑬	21 ⑬
	通所 現員 (人)	(1)	(1)		2 ②	2 ②

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	22	バスレク(かえで・デイ)	イオン発寒ショッピングセンター	7名
		出前	ゆうゆう	11名
	26	バスレク(もみじ)	イオン発寒ショッピングセンター	7名
		出前	ゆうゆう	12名
		ショッピング 5回	トライアル他	6名
5月	5	端午の節句(茶話会・菖蒲湯)	ゆうゆう	17名
	13	母の日(カーネーション・歌他)	ゆうゆう	18名
	24	バスレク(もみじ) 花見	北海道神宮	6名
		出前	ゆうゆう	13名
	28	バスレク(かえで・デイ) 花見	北海道神宮神宮	7名
		出前	ゆうゆう	12名
		ショッピング 3回	ツルハドラッグ他	4名
6月	1	開設記念祝賀会	ゆうゆう	18名
	16	父の日(唄の会)	ゆうゆう	19名
	21	バスレク(かえで・デイ)	前田森林公園	7名
	24	避難訓練(昼間想定)	ゆうゆう	18名
	26	バスレク(もみじ)	前田森林公園	7名
		ショッピング 3回	西友他	3名
7月	17	バスレク(もみじ・かえで)	百合が原公園	11名
		出前	ゆうゆう	8名
	27	夏祭り	法人合同	17名
		ショッピング 3回	ヤマダ電機他	3名
8月	7	七夕	ゆうゆう	17名
	27	バスレク(かえで・デイ)	銭函寿司処大山	9名
		出前	ゆうゆう	10名
	28	バスレク(もみじ)	銭函寿司処大山	8名
		出前	ゆうゆう	10名
		ショッピング 3回	トライアル他	3名
9月	14	敬老祝賀会	ゆうゆう	20名
	18	バスレク(もみじ)	ザッポロさとらんど	8名
		出前	ゆうゆう	10名
	19	十五夜	ゆうゆう	19名
	23	バスレク(かえで・デイ)	ザッポロさとらんど	7名
		出前	ゆうゆう	13名
		ショッピング 5回	イオン発寒ショッピングセンター他	6名
10月	22	バスレク(かえで・デイ) 紅葉狩り	朝里ダム	8名
		出前	ゆうゆう	11名
	24	バスレク(もみじ) 紅葉狩り	朝里ダム	9名
		出前	ゆうゆう	10名
		ショッピング 5回	ラッキー他	7名
11月	22	ホワイトイルミネーション(かえで・もみじ)	大通り公園	12名
		避難訓練(夜間想定)	ゆうゆう	18名
		ショッピング 4回	西友他	5名
12月	11	餅つき大会	ロータス食堂他	20名
	25	クリスマス会	ゆうゆう	21名
	27	忘年会	ラ・メゾン・ド・ローゼス・ゆうゆう	19名
		ショッピング 2回	山口イオン他	6名
1月	3	新年会	ゆうゆう	19名
	11	鏡開き	ゆうゆう	20名
	15	バスレク(かえで・デイ)	とんでん前田店	9名
		出前	ゆうゆう	11名
	21	バスレク(もみじ)	とんでん前田店	9名
		出前	ゆうゆう	11名
		ショッピング 2回	トライアル他	3名
2月	3	節分	ゆうゆう	20名
	7	バスレク(かえで) 雪祭り見物	大通り公園	8名
		出前	ゆうゆう	18名
	10	バスレク(もみじ) 雪祭り見物	大通り公園	9名
		出前	ゆうゆう	20名
		ショッピング 1回	山口イオン他	2名
3月	3	桃の節句(茶話会)	ゆうゆう	20名
	20	出前鯉	ゆうゆう	20名
		ショッピング 2回	西友他	4名
<通年>		誕生会……………各利用者の誕生日に実施	ゆうゆう	19名
		パン献立……………毎月第2日曜日に実施	ゆうゆう	215名
		手作りおやつ……………毎月第2水曜日に実施	ゆうゆう	244名
		お好み献立……………毎月第4日曜日に実施	ゆうゆう	215名
			参加述べ人数	1,413名

(4) 利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5	65 5	70 5	75 5	80 5	85 5	90 5	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
	64	69	74	79	84	89	94						
男	0	0	0	0	0	0	1	0	1	91	91	91.0	0.0
女	0	0	0	0	4	7	3	3	17	80	101	87.9	88.5
計	0	0	0	0	4	7	4	3	18			88.1	88.5

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年 同期
男	0	1	0	0	0	1	2.00	0.00
女	4	6	3	1	3	17	2.58	2.38
計	4	7	3	1	3	18	2.55	2.38

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市										合計
	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
女	0	1	0	0	0	0	0	0	1	15	17
計	0	1	0	0	0	0	0	0	1	16	18

エ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	1	0	0	0	0	1
女	15	0	0	0	2	17
計	16	0	0	0	2	18

オ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女	4	3	1	1	1	1	1	1	0	0	0	17
計	5	3	1	1	1	1	1	1	0	0	0	18

カ. 認知症の原因(人)

	脳血管障害	アルツハイマー	老年性	その他	合計
男	0	0	1	0	1
女	0	10	7	0	17
計	0	10	8	0	18

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	0	10	6	0	0	0	1	17
計	0	0	0	10	7	0	0	0	1	18

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女	0	1	4	2	6	2	2	0	17
計	0	1	4	2	6	2	3	0	18

ケ. 入居利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
入所利用延人数	507	526	532	540	510	512	558	540	556	532	501	558	6,372	6,452
1日平均人数	16.90	16.97	17.73	17.42	16.45	17.07	18.00	18.00	17.94	17.16	17.89	18.00	17.46	17.88
入所率(%)	93.89	94.27	98.52	96.77	91.40	94.81	100.00	100.00	99.64	95.34	99.40	100.00	96.99	99.32

コ. 入退居状況(人)

入居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	家庭	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
他施設	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	5	4
退居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病院	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5	4
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	5	4

サ. 入居待機者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	3	1	2	1	0	7
計	0	0	3	1	2	1	0	7

シ. 利用者減免状況

	入居減免額			(予防)通所減免額					合計
	通常減免		1件当平均	通常減免		特別減免		1件当平均	
	件数	金額		件数	金額	件数	金額		
4月	2	15,000	7,500	0	0	0	0	0	15,000
5月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
6月	2	15,000	7,500	0	0	0	0	0	15,000
7月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
8月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
9月	2	15,000	7,500	0	0	0	0	0	15,000
10月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
11月	2	15,000	7,500	0	0	0	0	0	15,000
12月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
1月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
2月	2	9,200	4,600	0	0	0	0	0	9,200
3月	2	17,900	8,950	0	0	0	0	0	17,900
合計	24	194,500	97,250	0	0	0	0	0	194,500

ス. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	38	45	35	41	37	38	45	36	39	35	32	36	457	488
人数	57	69	71	77	68	62	65	59	61	47	42	49	727	739

セ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事
4月	2	25	31	1.24	41.34	0	0	0	1	0	0	1	8	31
5月	2	26	34	1.31	43.59	0	0	0	1	0	0	1	11	34
6月	2	25	27	1.08	36.00	0	0	0	1	0	0	1	12	27
7月	2	27	27	1.00	33.34	0	0	0	1	0	0	1	11	27
8月	2	27	33	1.23	40.75	0	0	0	1	0	0	1	14	33
9月	2	25	31	1.24	41.34	0	0	0	1	0	0	1	18	31
10月	2	27	32	1.19	39.51	0	0	0	1	0	0	1	15	32
11月	2	26	34	1.31	43.59	0	0	0	1	0	0	1	20	34
12月	3	25	44	1.76	58.67	0	0	0	2	0	0	1	30	44
1月	3	25	38	1.52	50.67	0	0	0	2	0	0	1	25	38
2月	3	24	31	1.30	43.06	0	0	0	2	0	0	1	19	31
3月	3	26	45	1.74	57.70	0	0	0	2	0	0	1	33	45
合計	308	407	1.33	44.05	0	0	0	16	0	0	12	216	407	
昨年同期	306	618	2.02	67.33	0	0	16	15	0	12	0	261	624	

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件		内 容	第3者委員等への報告	結果
部門	苦情申出者			
入居	入居者家族	髪がべたついており、入浴しているのかとの問い合わせがあった。 対応策 ⇒ (入浴日の調整、ドライシャンプー等にて保清に努める)	無	解決
通所	利用者家族	帰宅時パットを外すことになっていたのに、パットがついたままであった。 対応策 ⇒ (申し送りノートを活用し、職員間で情報を共有する。)	無	解決

(6) 介護事故件数

	誤飲 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤嚥 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	金銭 紛失 盗難	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
入居	1	4	18	1	2	1	4	0	0	0	0	0	8	39
通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	4	18	1	2	1	4	0	0	0	0	0	8	39

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 訪 日	延べ人数
慰問	尚志学園高等学校	合唱同好会	8月6日	21名
ボランティア	吉澤勝人様	習字	4月5日他	11名
			合計延べ人数	32名

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 25 . 12 . 2 ~ H 25 . 12 . 4	1	3	3	東小樽病院		認知症介護実践リーダー研修
合計	1	3	3			

老 健 保 健 施 設 手 稻 あ ん じ ゆ

○ 手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

○

1. 重点推進課題の実施報告

老人保健施設 手稲あんじゅ

各専門職がより専門性を発揮して、相互に連携を図り、多職種協働の取り組みの推進に努める。また、介護老人保健施設としての本来の機能である在宅復帰の可能性を探りながら自立に向けた支援を強化していく。

更には、地域との密着性を重視し、地域に開かれた施設運営を行うと共に、入所者が施設生活の中で生きがいを持てるよう、質の高いサービスの提供を目指していく。

《重点推進課題》

1. 自己評価及び事業評価システムの構築

職員一人ひとりが自身の提供するサービスを自己評価した結果、それを次のステップに繋げていくことができる環境を構築していく。さらには、自分の所属する組織や事業への理解を深めていく。

【指標・評価方法】

マンネリ化の是非を問う機会を設け、新しい世代の高齢者の多様なニーズに応えられる施設づくりを目指すため、平成25年度は、年に2回以上実施できるよう、自己評価及び事業評価システムを構築していく。さらには、職員が達成感や効果を実感して、よりよい施設づくりのために、積極的に発言・考察・行動できる環境を作っていく。

【結果】

チャレンジシートと称した独自の自己評価様式を活用して、年2回、自己評価する機会を設けることができ、職員間のコミュニケーション増大に繋がった。しかしセクションごとにおける運用目的の認識に差があったため、円滑な運用には今一度、目的の明確化や運用方法の見直し等の課題が残る。そのため、事業評価システムの構築までには至らず、実現することができなかった。以上の評価結果を踏まえ、まずは自己評価システムの確立を進めていく。

2. 職員教育体制の構築

サービス提供に可能な限り、職員差が生じないよう、職員教育に対する方針等を定めていく。

【指標・評価方法】

より一層、施設内外への研修参加率を高めていく。又、教育方針や教育課程等を手順化していく。

【結果】

幅広く学びの場を提供する目的で施設内の研修参加率を高めるため、職務等の理由で研修に参加できない職員に対して、研修テーマに沿ったレポートを任意で提出することで参加とみなす形式を新たに設けた。このため平成24年度最大の40%から平成25年度最大の60%に参加率を高めることができた。また、施設外の研修については、幅広い職員に情報を提供できるようにパソコンを活用して、リアルタイムでの情報発信を行った。一方、教育課程の構築までは至らず、次年度の重点推進課題にする。

3. 情報共有システムの見直し

情報の発信及び受信範囲を拡大させていく。さらには、情報の正確性を高めていくために、情報共有システムの見直しを図っていく。

【指標・評価方法】

職員会議をはじめとした会議のあり方等を見直していく。又、個人情報の保護や公開等に係る詳細な手順を規程に沿って文書等で明確化していく。

【結果】

各会議の進行方法や目的を明確にすることはできなかったが、課題であった全職員に対する情報開示は、パソコンを活用することで実現できた。個人情報の取り扱いについては、広報委員会で広報に関する個人情報の取り扱いを協議した。

1. 重点推進課題の実施報告

手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者が自立した在宅生活を継続していくためには、デイケアとして何ができるのか、何が必要なのかを改めて考え、職員一人ひとりが専門職であることの自覚を持ち、日々の研鑽に努める。また各々が努力して積み上げたスキルを共有し、互いに高め合えるチームを構成、利用者や家族の想いを汲取ったサービスの提供に努める。

《重点推進課題》

1. 日常生活リハビリテーションの実現

利用者が今後も在宅生活を続けていくために、出来る事を維持しつつ心身機能や生活レベルが向上できるように実施していく。

【指標・評価方法】

目標達成状況を具体的に評価していくためにも、達成状況を点数形式する等の評価方法の見直しを図っていく。

【結果】

これまで介護予防の利用者に対して3ヶ月毎に身体機能評価を実施してきたが、新たに利用者本人や家族、担当ケアマネジャーが現在の身体状況を把握が容易に出来るように数値化した身体機能評価表を作成した。各人に配布をした結果、目標に対しての達成状況がひと目でわかるようになり、今後の目標設定に活かす事ができた。

ただし要介護状態の利用者に関しては上記の取組みは未実施であり、今後の実施を検討していく。

2. サービス向上への取組みと在宅支援

多様化している家族の要望等を受け止めたうえで、他事業所等との連携を強化しながら、よりよい在宅生活を送れるように支援していく。

【指標・評価方法】

家族の要望等を的確に把握するためにも、年2回程度の家族懇談会の実現を目指していく。

【結果】

8月に家族懇談会を実施した。内容は事業所見学と個別懇談とした。

見学では家族に事業所でのサービス内容や歩こう会等の取組みを実際にみて頂くことで、事業所でのサービスへの理解を得られた。

また家族との個別懇談では、在宅生活を続けていく上での不安や悩みを聞き取った事で家族と共に課題の再認識が出来た。この事で在宅生活の継続への具体的な対応に繋げる事が出来た。

今後も内容を精査した上で、家族懇談会の実施を継続していきたい。

1. 重点推進課題の実施報告

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なリハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援する。

また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主観的にその効果を実感することで、生活の質の向上に繋がるよう努める。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援する。

《重点推進課題》

1. リハビリテーション計画の立案と実施

具体的且つ実現可能な目標を設定できるよう、本人、家族、主治医との連携を強化していく。

【指標・評価方法】

目標達成状況を具体的に評価していくためにも、達成状況を点数化する等の評価方法の見直しを図っていく。

【結果】

本人・家族や他事業所との連携強化のため、担当者会議等にはほぼすべて参加し、情報共有に努めてきた。

達成状況の評価に関して、身体機能面においては評価を点数化し、経時的な変化を明確に示すことが出来ているが、在宅支援において最も重要な、生活環境面の評価に関しては見直しを行う事が出来ておらず、今後の課題である。

2. 他事業者との連携

快適且つ介護負担が軽減できる在宅生活の維持に向けて、サービス担当者会議等の場を有効活用していく。

【指標・評価方法】

介護負担軽減を図ると同時に他事業者との情報を共有していくためにも、生活環境等の調査方法を確立していく。

【結果】

生活環境等の調査方法に関しては、見直しを行う事ができなかった。次年度においては、利用者・家族の潜在的なニーズ・課題を把握するため、アンケート調査を実施していく予定である。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人施設の設置については、介護保険法第94条の第1項の規程にもとづき、平成9年4月28日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成9年5月23日付で許可を受けた。

平成9年6月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。平成10年4月1日から直接処遇職員の配置を3.6：1から3：1とした。併せて、デイケア利用定員を20名から32名とした。また、平成15年4月15日付で訪問リハビリテーション事業所の開設をした。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設の名称	老人保健施設 手稲あんじゅ
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設の種類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入所定員	90名(うち、(介護予防)短期入所療養介護空床利用)
通所定員	32名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

	施設長 (医師)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	P T ・ O T	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	21	9	1	1	1						36
	現員 (人) (1)	1	1	1	2	37 ⑫	10 ②	1	5 (4)	(2)	委 託 ④		1 ①	2 ②	委 託	66 (7)⑮
通 所	基準数 (人)	1				4			1	1						7
	現員 (人) (1)				1	12 ⑥	3 ③		4 (4)	(1)		1			委 託	21 (6)⑨
訪 問 リ ハ	基準数 (人)															
	現員 (人) (1)								4 (4)							4 (4)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	14	映画鑑賞会(ニッポン無責任野郎)	1階会議室	27名
	22~27	デイケア誕生会	1階食堂	6名
	26	お楽しみ食事会(余興:松川日姫さん~コンサート)	1階食堂	86名
5月	12	母の日のお祝い	2階、3階デイルーム	78名
	13~18	デイケア母の日のお祝い	デイケアルーム	58名
	14~20	デイケアお花見ドライブ	軽川周辺(手稲区前田)	74名
	16	外出行事	農試公園、発寒イオン内「釧路ふく亭」	6名
	20~25	デイケア誕生会	1階食堂	6名
	23	外出行事	発寒イオン「釧路ふく亭」	6名
6月	28	外出行事	新千歳空港	3名
	1	手稲あんじゅ開設記念式典	1階食堂	89名
	1	手稲あんじゅ開設記念式典(デイケア)	1階食堂	32名
	4	外出行事	JRタワー	4名
	10・11・19・21・26・27	デイケア春の外出行事	イトーヨーカドー屯田店他	65名
	12	買い物デイ~イトーヨーカドーふれあいショッピング	1階食堂	36名
	12~18	デイケア誕生会	1階食堂	5名
	12~18	デイケア父の日のお祝い	デイケアルーム	41名
	13	外出行事	炭火焼 手稲「魚太郎」	3名
	16	父に日のお祝い	2階、3階デイルーム	8名
25	外出行事	札幌テレビ塔	6名	
7月	4	外出行事	特養ロータス(談話室)	5名
	11	外出行事	おたる水族館	5名
	14	映画鑑賞会(花のお江戸の釣りバカ日誌)	1階会議室	26名
	15~20	デイケア誕生会	1階食堂	10名
	22~26	デイケア夏祭り	1階食堂	132名
	27	手稲ロータス夏祭り	施設内・駐車場	87名
27	手稲ロータス夏祭り(デイケア)	施設内・駐車場	27名	
8月	1	外出行事	小樽バスコロ	5名
	5・6・16・17・28・29	デイケアすいか割り	1階食堂	168名
	6	外出行事	白い恋人パーク	4名
	14	納涼盆踊り	駐車場	74名
	19~24	デイケア誕生会	1階食堂	11名
	22	外出行事	白い恋人パーク	4名
29	お楽しみ食事会(余興:職員による歌の披露)	1階食堂	84名	
9月	3	外出行事	アサヒビール北海道工場見学	4名
	5	外出行事	六花亭新川店	5名
	10	外出行事	円山動物園	4名
	10・11・19・20・25・30	デイケア秋の外出行事	ウイングベイ小樽他	53名
	12~18	デイケア誕生会	1階食堂	13名
	12~18	デイケア敬老祝い	1階食堂	139名
	14	敬老祝賀会	1階食堂	90名
	14	敬老祝賀会(デイケア)	1階食堂	31名
17	外出行事	ウイングベイ小樽	5名	
26	外出行事	発寒イオン「スターバックスコーヒー」	4名	
10月	10	歌謡ショー(余興:職員による歌や演奏)	1階食堂	89名
	10~16	デイケア運動会	1階食堂	160名
	23	外出行事	カラオケまねきねこ札幌手稲店	7名
	23~29	デイケア誕生会	1階食堂	5名
	25	外出行事	西友手稲店	5名
11月	1~23	文化展	1階玄関ホール	多数名
	19~24	デイケア誕生会	1階食堂	8名
	21	お楽しみ食事会(余興:荒川俊彦さんによる和太鼓演奏)	1階食堂	88名
	28	買い物デイ~イトーヨーカドーふれあいショッピング	1階食堂	52名
12月	9~11、19~21	デイケアクリスマス・忘年会	1階食堂	174名
	9~11、19~21	デイケア誕生会	1階食堂	10名
	12	もちつき大会	1階食堂	87名
	12	もちつき大会(デイケア)	1階食堂	33名
	23	クリスマス会	1階食堂	88名
	27	忘年会	1階食堂	88名
1月	16	お楽しみ食事会(余興:縁起芸能万福ひよっこ踊り)	1階食堂	87名
	24~30	デイケア誕生会	1階食堂	11名
2月	2	節分・豆まき	2階、3階デイルーム	86名
	3	デイケア節分・豆まき	1階食堂	30名
	17~22	デイケア誕生会	1階食堂	11名
3月	17~22	デイケア誕生会	1階食堂	11名

(4)利用者の状況

H26.3.31 現在

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	0	0	2	2	0	0	1	1	6	72	97	82.0	87.0
女	0	0	4	4	12	27	17	17	81	70	102	88.4	88.3
計	0	0	6	6	12	27	18	18	87			85.2	87.7

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年 同期
男	2	0	4	0	0	6	2.33	2.50
女	21	17	20	15	8	81	2.65	2.79
計	23	17	24	15	8	87	2.63	2.77

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市								小樽市	合計
	中央	北	豊平	清田	南	白石	西	手稲		
男	0	1	0	0	0	0	0	4	1	6
女	4	4	1	0	1	1	6	61	3	81
計	4	5	1	0	1	1	6	65	4	87

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	1	1	4	6
女	3	56	10	12	81
計	3	57	11	16	87

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	5	1	0	0	0	6
女	75	3	0	0	3	81
計	80	4	0	0	3	87

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	6
女	23	16	14	7	7	5	4	2	1	1	1	81
計	25	17	14	9	7	5	4	2	1	1	2	87

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	2	1	1	2	0	0	0	6
女	0	5	9	19	19	21	5	2	1	81
計	0	5	11	20	20	23	5	2	1	87

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	2	1	2	1	0	0	6
女	0	4	20	19	24	7	6	1	81
計	0	4	22	20	26	8	6	1	87

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,603	2,648	2,585	2,661	2,669	2,538	2,725	2,606	2,685	2,673	2,434	2,722	31,549

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	3	0	3	0	1	1	0	9
女	47	8	27	5	0	13	0	15	0	0	0	11	23	3	152
計	47	8	27	5	1	13	0	18	0	3	0	12	24	3	161

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	16	0	0	16
女	0	129	0	0	129
計	0	145	0	0	145

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期集中リハビリ	33	28	35	51	58	76	87	73	56	43	63	34	637
認知症短期集中リハビリ	12	12	29	34	39	22	20	8	18	24	14	0	232
合計	45	40	64	85	97	98	107	81	74	67	77	34	869

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
入所利用延人数	2,607	2,660	2,594	2,665	2,678	2,548	2,730	2,618	2,699	2,690	2,435	2,730	31,654	31,761
短期利用延人数	26	30	44	36	33	31	29	23	21	8	31	14	326	409
1日平均人数	87.77	86.77	87.93	87.13	87.45	85.97	89.00	88.03	87.74	87.03	88.07	88.52	87.62	88.14
入所率(%)	97.52	96.42	97.70	96.81	97.17	95.52	98.89	97.81	97.49	96.70	97.86	98.35	97.35	97.93

セ. 入退所状況(人)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期合計	
	家庭	0	1	1	1	2	3	0	1	3	0	1	1		14
病院	1	3	1	1	0	2	3	0	2	2	2	1	18	25	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	
合計	1	4	2	2	2	5	3	1	5	2	4	2	33	35	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
	病院	3	1	3	3	5	1	1	3	4	3	1	2	30	32
	他施設	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	3	3	5	1	2	3	4	3	1	4	33	37	

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	9	4	6	6	5	30
女	2	0	9	13	9	4	3	40
計	2	0	18	17	15	10	8	70

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			通所減免額			予防通所減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	11	309,747	28,159	76	184,590	2,429	16	15,103	944	509,440
5月	11	318,627	28,966	73	178,781	2,449	16	13,041	815	510,449
6月	12	313,229	26,102	69	147,532	2,138	13	14,364	1,105	475,125
7月	12	363,570	30,298	75	182,311	2,431	11	13,178	1,198	559,059
8月	12	362,032	30,169	77	187,512	2,435	13	17,986	1,384	567,530
9月	12	351,156	29,263	75	166,377	2,218	13	17,314	1,332	534,847
10月	12	342,451	28,538	76	186,820	2,458	15	13,852	923	543,123
11月	11	314,016	28,547	79	186,654	2,363	19	18,805	990	519,475
12月	11	325,017	29,547	77	186,388	2,421	20	19,438	972	530,843
1月	11	324,670	29,515	74	184,478	2,493	19	16,398	863	525,546
2月	11	262,083	23,826	75	184,577	2,461	22	14,449	657	461,109
3月	11	273,599	24,873	76	193,226	2,542	16	18,397	1,150	485,222
合計	137	3,860,197	28,177	902	2,169,246	2,405	193	192,325	997	6,221,768

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	303	299	312	278	319	288	352	326	299	303	251	259	3,589	3,541
人数	406	412	405	371	429	390	476	423	400	421	330	351	4,814	5,070

ツ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	リハマナ加算	短期集中リハ1	短期集中リハ2	個別リハ	運動機能
4月	101	26	735	28.27	88.35	36	89	284	149	110	67	0	546	735	50	0	11	322	16
5月	98	27	738	27.34	85.42	37	95	290	132	109	64	11	542	738	50	0	0	307	16
6月	97	25	688	27.52	86.00	38	82	261	132	106	61	9	473	625	53	0	0	320	16
7月	97	27	722	26.75	83.57	31	77	307	122	113	63	9	547	722	61	14	4	382	13
8月	99	27	727	26.93	84.15	33	81	313	124	125	42	9	559	727	67	14	18	421	15
9月	105	25	722	28.88	90.25	35	83	293	123	132	49	7	516	669	66	11	30	399	18
10月	102	27	747	27.67	86.46	29	115	300	123	129	51	0	544	742	63	1	21	396	19
11月	108	26	733	28.20	88.11	34	106	284	129	125	55	0	534	733	67	12	14	406	21
12月	106	25	740	29.60	92.50	36	100	305	126	112	55	6	557	740	67	1	13	391	21
1月	103	25	738	29.52	92.25	32	119	266	148	119	54	0	529	738	65	0	15	384	21
2月	101	24	716	29.84	93.23	34	94	266	171	108	43	0	533	715	65	3	2	382	20
3月	105	26	769	29.58	92.43	37	100	381	186	101	44	0	571	768	67	2	8	419	20
合計	310	8,775	28.31	88.46	412	1,141	3,550	1,665	1,389	648	51	6,451	8,652	741	58	136	4,529	216	
昨年同期	309	8,424	27.27	85.20	475	970	3,192	2,031	1,053	631	72	5,989	8,289	483	17	40	3,054	177	

テ.(介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	6 (0)	5 (0)	3 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)	4 (0)	4 (0)	4 (0)	7 (0)	7 (0)	60 (0)
延べ人数	57	46	28	42	48	44	38	39	36	30	63	67	538
昨年同期	42	48	50	50	60	52	58	56	52	56	58	54	636

(5) 苦情受付件数と主な内容

13 件				第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者	内 容			
入所	家族	ご家族がペットボトルのお茶を保管していただくよう依頼したにも関わらず、本人の療養室内で腐食していた状態で放置されていたので、的確に対応して欲しい 対応策 ⇒ 個人指導に加え、保管忘れがないように、職員間でメモなどを活用して情報共有する。		無	解決
入所	家族	他科受診に関する日程調整の依頼を受けていたが、対応してくれていないので、どうなったか確認したい。 対応策 ⇒ 内容に関わらず、依頼を受けたものに関しては、職員間でメモなどを活用して情報共有する。		無	解決
通所	家族	迎えが来なかったので事業所に電話したが、職員からの的確な状況報告も得られず1時間待たされた。 対応策 ⇒ 2重チェックで再発を防止をする。また、家族からの問い合わせがあった際は、事情が分かる職員が返答する。		無	解決
通所	家族	家族から職員に宛てた文章を封筒に書いて利用時に持たせたが、利用者が帰宅した際に確認すると、封筒がそのまま戻され、失礼と感じた。 対応策 ⇒ 文章を持参された際は必ず頂いた上で、返答を渡すことを徹底する。		無	解決
通所	利用者	利用時に血圧が高く入浴できなかった。職員から入浴が出来ない事への説明が不足して、納得できない。 対応策 ⇒ 利用者が納得できるように説明を十分に行うことで、不快感を感じないように対応していく。		無	解決

(6) 介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	金銭 紛失 盗難	職員音動 処遇	溺水	その他	合計
入所	29	1	75	47	5	3	1	0	0	0	0	0	43	204
短期	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
通所リハ	2	5	24	2	9	7	0	0	0	1	2	1	2	55
訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	31	6	99	52	14	10	1	0	0	1	2	1	46	263

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
団 体	あかしや会	歌のボランティア	毎月第2・4火曜日	28名
	札幌市手稲区社会福祉協議会	春の外出行事、秋の外出行事(デイケア)	6/10, 11, 19, 21, 26, 27, 9/10, 11, 19, 20, 25, 30	50名
	札幌福祉医療専門学校等	手稲ロータス会夏祭り(身体介護)	7/29	34名
	手稲ふれあいボランティア	手稲ロータス会夏祭り(模擬店等)	7/29	10名
	手稲あんじゅ訪問介護職員	手稲ロータス会夏祭り(模擬店等)	7/29	5名
個 人	中島行敏 氏	誘導、話し相手等	4/3~	76名
	石墨信子 氏	誘導、話し相手等(デイケア)	毎週土曜日	56名
	梅澤マサ 氏	誘導、話し相手等(デイケア)	毎月第2土曜日	12名
	磯川桂子 氏	誘導、話し相手等(デイケア)	毎月第3土曜日	12名
	水口三千代 氏	誘導、話し相手等(デイケア)	毎月第4土曜日	10名
	外川明 氏	誘導、話し相手等	1/10	1名
慰 問 係	松川 日姫	お楽しみ食事会の余興(歌)	4/26	1名
	タンネコール	コーラス	6/18	15名
	稲穂町内会	手稲ロータス会夏祭り余興(盆踊り)	7/29	6名
	金山町内会	手稲ロータス会夏祭り余興(盆踊り)	7/29	4名
	札幌市立稲穂小学校3年生	手稲ロータス会夏祭り余興(花笠音頭)	7/29	49名
	札幌市立手稲中央小学校5年生	手稲ロータス会夏祭り余興(よさこいソーラン踊り)	7/29	43名
	札幌市立手稲中央小学校5年生	敬老祝賀会の余興(1日施設長)	9/14	23名
	札幌市立手稲中央小学校6年生	敬老祝賀会の余興(合唱)	9/14	3名
	手稲ウィンドアンサンブル	敬老祝賀会の余興(吹奏楽)	9/14	3名
	手稲中央消防クラブ	防火啓蒙活動、合唱、紙芝居	10/23	10名
	北海道手稲稲雲高校	吹奏楽・合唱等	10/26	92名
	荒川敏彦 氏	お楽しみ食事会の余興(太鼓演奏)	11/21	1名
	万福ひよっとこ踊り	お楽しみ食事会の余興(ひよっとこ踊り)	1/16	7名
合 計			延べ人数(団体)	294名
			" (個人)	167名
			" (慰問)	257名
			" 合計	718名

(手稲ロータス・手稲ゆうゆうと重複掲載)

(8) 実習生受入状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 25 . 4 . 15 ~ H 25 . 4 . 17	1	3	3	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 5 . 8 ~ H 25 . 5 . 13	2	4	8	西野学園生涯学習センター	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 5 . 13 ~ H 25 . 5 . 13	1	1	1	西野学園生涯学習センター	ホームヘルパー2級	デイケア
H 25 . 5 . 17 ~ H 25 . 5 . 21	2	3	6	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 5 . 20 ~ H 25 . 7 . 12	2	30	60	札幌福祉医療専門学校	介護実習Ⅱ	老健
H 25 . 5 . 20 ~ H 25 . 6 . 7	1	14	14	サンシャイン総合学園	介護職員基礎研修実習	老健・デイケア
H 25 . 5 . 27 ~ H 25 . 5 . 29	1	3	3	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 6 . 3 ~ H 25 . 6 . 5	1	3	3	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 6 . 10 ~ H 25 . 6 . 12	1	3	3	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 6 . 18 ~ H 25 . 6 . 20	1	3	3	サンシャイン総合学園	ホームヘルパー2級	老健・デイケア
H 25 . 6 . 18 ~ H 25 . 7 . 5	1	15	15	北海道留寿都高等学校	社会福祉施設実習	老健・デイケア
H 25 . 6 . 21 ~ H 25 . 7 . 26	2	26	52	北海道福祉大学校	介護実習Ⅱ	老健
H 25 . 6 . 24 ~ H 25 . 6 . 28	2	5	10	光塩女子短期大学	給食実習	老健
H 25 . 7 . 1 ~ H 25 . 7 . 5	2	5	10	光塩女子短期大学	給食実習	老健
H 25 . 7 . 8 ~ H 25 . 7 . 10	3	3	9	北海道老健協	認知症介護実践者(リ-ダー)研修	老健
H 26 . 8 . 19 ~ H 26 . 8 . 30	3	10	30	光塩女子短期大学	給食実習	老健
H 25 . 9 . 24 ~ H 25 . 10 . 3	3	5	15	西野学園生涯学習センター	ホームヘルパー1級	老健・デイケア
H 25 . 9 . 26 ~ H 25 . 10 . 30	2	26	52	北海道福祉大学校	介護実習Ⅰ	老健
H 25 . 9 . 30 ~ H 25 . 10 . 4	2	5	10	北海道福祉大学校	介護実習Ⅱ	デイケア
H 25 . 10 . 21 ~ H 25 . 10 . 25	1	5	5	北海道薬科大学	介護体験	老健・デイケア
H 25 . 10 . 28 ~ H 25 . 11 . 1	1	5	5	北海道薬科大学	介護体験	老健・デイケア
H 25 . 10 . 28 ~ H 25 . 10 . 30	2	4	8	鹿光学習センター	介護福祉士実務者研修	老健・デイケア
H 25 . 11 . 6 ~ H 25 . 11 . 6	3	1	3	北海道老健協	認知症介護実践者研修	老健
H 25 . 11 . 15 ~ H 26 . 1 . 4	1	11	11	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	老健・デイケア
H 25 . 11 . 18 ~ H 25 . 12 . 5	1	14	14	札幌医学技術福祉歯科専門学校	実習Ⅰ	老健
H 25 . 12 . 3 ~ H 26 . 3 . 4	1	11	11	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	老健・デイケア
H 26 . 1 . 20 ~ H 26 . 1 . 24	2	5	10	サンシャイン総合学園	介護福祉士実務者研修	老健・デイケア
H 26 . 1 . 27 ~ H 26 . 2 . 16	2	18	36	北海道医療大学	介護実習Ⅰ	老健・デイケア
H 26 . 1 . 29 ~ H 26 . 1 . 31	1	3	3	サンシャイン総合学園	介護職員初任者研修	老健・デイケア
合 計	48	244	413			

○ 手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ (介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

○

1. 重点推進課題の実施報告

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

高齢者が要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域で、継続して生活ができるよう、「介護・予防・医療・生活支援・住まい」の5つのサービスを一体化して提供していく「地域包括ケア」が取組まれている。実現の方向へ向うには、家族及び親戚をはじめ、その地域に住む方々の理解と協力が不可欠と考える。

昨年度に引き続き、様々な角度から支援できるよう、地域との関わりを深め、更には、支援に携わるチームが最大限の力を発揮できるよう資質向上に努めていく。

《重点推進課題》

1. 支援体制の見直し

利用者を取り巻く環境の再アセスメントを行い、安心して暮らせる支援体制を構築する。

【指標・評価方法】

アセスメント票(エコマップ、ジェノグラムを取り入れたもの)を作成し、定期訪問時に聞き取り及び本人家族へ記載の協力を得る。紙面で見えてきたつながりをケアプランに組み入れ、本人家族にとってより良い支援を目指す。効果の確認については、年度末に実施するアンケートにて実施。

【結果】

エコマップ、ジェノグラムを取り入れたアセスメント、課題分析票(個人記録)を作成した。H25年11月より、新規及び介護保険更新分から実際に活用し、140件中、約50件程度の執行に留まっている。

結果として、分析項目が多い割りに、記載欄が狭いことや、ケアマネジャー個々で記載内容の統一が、図られていないこと等が挙げられる。統一した記載方法及び効率化を図り、良い支援を目指す為、居宅会議の場面で検討を行う。

2. 担当者会議の充実

支援に携わるチームが最大限の力を発揮できるよう、司会進行技術を高める。

【指標・評価方法】

毎週開催している居宅会議において、司会技術の評価を実施。下記の3点について司会者以外のケアマネジャーが評価する。

ア・時間を厳守できたか。

イ・意見を引き出す努力をしたか。

ウ・意見を要約し、総括できたか。

また、実際の担当者会議開催後には、自己評価も実施。できたかできていないかで評価し、欠点を確認する。その他、専門研修へ参加し司会進行の技術を高める。

【結果】

司会進行技術の向上の観点から会議後に、三段階評価(できた、まあまあできている、できていない)、全体を通した司会進行について評価を行った。

結果として、居宅会議の場面では、ほぼできているとの評価が多い。今後、評価方法について再検討し、司会進行の技術向上に努める。

また、事例検討と併せ、ロールプレイを取り入れていることで、各ケアマネジャーの司会進行方法やプランの内容について確認できている。

1. 重点推進課題の実施報告

手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所・手稲あんじゅ居宅介護事業所

介護保険制度では、地域包括ケアシステムの整備が進められ、将来的には、軽度者が介護保険の対象とはならない見解もなされている。また、障害者総合支援法が施行されて一年が経過。段階的に改正されている段階であり、その都度行政からの通達を確認し、的確な対応が必要である。

その中で、制度の正しい理解及び専門職としての資質向上を目指し、利用者、家族の声に応えられる事業所となれるよう自己研鑽に努める。

《重点推進課題》

1. 介護保険制度の理解とヘルパーの資質向上

介護保険制度を正しく理解することで、ヘルパー全員の資質を向上し、適切なサービス提供を目指す。

【指標・評価方法】

毎月行う、ヘルパー研修内容の理解度を高めるため、研修の終了5分前に「理解度チェック」として5問程度の簡単なテストを行い、内容をどの程度、理解できたか評価を行う。また、理解の度合いによって、必要なスキルを個別指導していく。

【結果】

ヘルパー全員の資質向上を目指し、定例会後に「理解度チェック」を実施。制度についての理解を高めた。参考となる回答があれば、参加者全員で共有し、意識・理解度を把握している。業務やその他の事情で、定例会へ毎月の参加ができないヘルパーもいることから、次年度の目標として、定例会の内容を充実させ、ヘルパーの参加率を上げる。

2. 訪問介護計画書に基づく自立支援型サービスの実施

サービス提供責任者の業務分担を再確認し、訪問及び事務処理について整備を実施。また、連絡調整方法の再確認を行うことで、確実な訪問稼働を可能とし、利用者及び家族、他事業所との連携を強化し、信頼関係を構築する。

【指標・評価方法】

年間ですべての利用者の評価が出来るように、ケアプランの長期目標終了月に合わせ、ひと月10人程度の利用者をヘルパーグループ別定例会にてカンファレンス。また、アセスメントシートに基づき評価を行い、訪問介護計画書の評価の欄にサービス提供責任者が記載をする。

評価については、ヒヤリハット、事故報告書の件数を比較し確認。その他、年度末に実施するアンケート調査にて確認。

【結果】

利用者のモニタリング(評価)について、ケアプランの長期目標終了月に合わせ行っている。月10名程度の実施を目標としていたが、利用者個々人の目標設定が違うこともあり、月平均5名程度に留まっている。

1. 重点推進課題の実施報告

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

地域の介護予防の意識向上を目指す為、講話活動、周知活動を通して新たな町内会への介護予防の普及啓発をおこなう。また、すこやか倶楽部の、周知拡大と共に実施回数と実施会場の増加を図り新規参加者の獲得を目指す。地域との連携機会を持ち、地域での介護予防推進を円滑に行うため、更なる関係強化に努める。

《重点推進課題》

1. 町内会での更なる介護予防への理解と協力を得る関係作り

依然として関わりを持っていない町内会は多い。介護予防センターから直接コンタクトを取り、介護予防事業の取り組みについて地域住民に直接周知の機会を増加させ、介護予防の理解と周知を行い、事業の推進に協力していただける関係を構築していく。

【指標・評価方法】

担当地区内には57の単位町内会があり、今まで関わりを持っていない町内会、また今後関わられた町内会を地図上でチェックして、チェックの付いていない町内会に積極的にアプローチしていく。

【結果】

町内会の関わりについては、星置地区で講話活動4件(新規2件)・PR活動1件(新規)、稲穂金山地区で講話活動4件・PR活動1件(新規)行った。講話活動・PR活動で関わった町内会は星置地区で34町内会中3か所増で7町内会、稲穂金山地区に関しては23町内会中1か所増で6町内会となっている。また、高齢者大学の「稲苑大学」で初めて講話を行い、老人クラブ「金山金寿会」「WAY」でも講話を行った。町内会以外の団体でも講話依頼・PR活動を実施している。

2. 介護予防教室(すこやか倶楽部)の新規参加者増加を目指す

すこやか倶楽部をはじめとする介護予防事業に今まで参加したことが無い、「新規参加者」の増加を目的として、より多くの地域高齢者が参加できるよう、使用会場・実施回数を増加し、参加者の広域化を図る。

【指標・評価方法】

参加者が伸び悩んでいる星置地区のすこやか倶楽部の会場を1か所増やし、新たな会場の付近に住んでいる方の参加状況を分析する。現在周知している町内回覧の他、地域関係者からの助言をいただき、公共機関での掲示、町内会の講話活動の拡大と同

時に周知も行い、参加者が増加するかを分析する。

【結果】

星置地区では、今年度から星置会館ですこやか倶楽部を実施しているが、まだ知名度が低い。また、地元の老人クラブの活動等と重なることが多く、参加者が集まらない状況である。新規参加者は地区全体でほぼ横ばいで経過している。稲穂金山地区に関しては、稲穂会館、金山会館共に参加者、新規参加者は昨年よりも増加した。地域のPRの他、参加者が声掛けで参加する方も多い。ただ、「認知症予防」「転倒予防」の言葉に新規参加者が伸び悩む傾向がある。

3. 地域の身近な協力機関・相談窓口としての周知

訪問しての相談対応が増加している為、今後は民生委員や関係機関と協働しての相談ケース対応の機会を増やしていくことを目指す。同時に介護予防センターが、「相談窓口」であることを地域に知って頂く為、更に周知を進めていく。

【指標・評価方法】

活動報告書を基に毎月の相談件数、内容、経路についての分析を行う。また、前年度の相談件数月平均7～8件(年間90件)の相談件数を上回る為、今年度は月平均9件以上(年間108件以上)の相談件数を目標とする。その為すこやか倶楽部と合わせて相談窓口としての機能についても周知を行う。

【結果】

月平均10件程度の相談がある。内容は、介護予防に関する相談(介護予防事業、介護予防に関する地域活動、イベントなど)が増加傾向にある。相談経路としては、本人からの相談に次いで、家族、地域役員からの相談が多い。また、電話での相談と、地域活動に相談員が出向き、その場で参加者から相談を受ける機会が増えた。

2.事業運営

(1)事業所・センターの開設

在宅介護支援センターの設置については、老人福祉法(昭和57年法律80号)第6条の2の規定にもとづき、平成10年10月16日付けで、ホームヘルプサービス事業については、平成11年10月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

平成12年4月1日、介護保険法施行により、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設した。

平成15年4月1日、支援費制度施行により、居宅介護事業所を開設した。

介護予防センターの設置については、介護保険法(平成17年法律第77号)にもとづき、平成18年3月31日付けで在宅介護支援センターの委託契約を解除し、平成18年4月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ指定居宅介護事業所 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
施設 の 所 在 地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
施設 の 種 類	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 介護予防センター

(2)施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

	セ ン タ ー 長	管 理 者	主 任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	相 談 員	サ ー ビ ス 提 供 責 任 者	訪 問 介 護 員	計
居 宅	現 員 (人)	1 (1)	1 (1)	4 (1)				5 (3)
訪 問	現 員 (人)	(1)				2	16 ⑬	18 ⑬
予 防	現 員 (人)	(1)			1			1 (1)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 介護予防センター事業報告

実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	1 すこやか倶楽部 健康講話「ボッカレモンブチ講座」・脳トレ・認知症予防体操	星置地区センター2階 エンデバー	13名
	2 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
	4 地域福祉活動支援 稲穂・金山事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	稲穂会館1階 福まち事務局	10名
	10 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン(運営支援・体操・介護予防センターPR)	金山会館2階 大広間	22名
	11 すこやか倶楽部 講話「春を呼びこご大福作り」・認知症予防体操	星置会館2階 会議室	4名
	12 すこやか倶楽部 作品制作「エッグポマダー作り」・認知症予防体操	稲穂会館1階 光星	17名
	15 地域福祉活動支援 サロンこすもす(体操・介護予防センターPR)	夢比7星置3エブ3ア	17名
	16 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	18名
	16 地域福祉活動支援 介護予防センター連携会議(共催事業の打ち合わせ・情報交換)	手稲区役所3階 C会議室	3名
	17 すこやか倶楽部 春のいきいきレク教室・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	23名
18 地域福祉活動支援 稲穂ふれあいフェスティバル 第1回実行委員会	浜仁会館1階 第1会議室	51名	
22 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲あんじゅ 会議室	4名	
24 地域福祉活動支援 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務局	1名	
5月	7 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
	8 転倒予防教室 おでかけ元気キャラバン1新発表	新発表地区センター	12名
	10 転倒予防教室 ふまわっと運動	稲穂会館1階 光星	7名
	13 すこやか倶楽部 作品制作「布絵紙作り」・認知症予防体操	星置地区センター2階 エンデバー	4名
	14 地域福祉活動支援 星置福まち主催「お花見ウォーキング」	星置地区センター～星置緑地～星置会館	100名
	14 地域福祉活動支援 稲葉第二町内会打ち合わせ(サロンがえりでの講話について)	手稲あんじゅ 相談室	3名
	15 すこやか倶楽部 作品制作「七宝焼き」・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	16名
	16 地域福祉活動支援 カトレア会(タオル体操・健康講話「ボッカレモンブチ講座」)	バツパツ星置3エブ3ア 集会所	8名
	17 地域福祉活動支援 星置火見町内会打ち合わせ(サロンでの講話打ち合わせ)	バツパツ7星置中央 武番館 集会所	5名
	20 地域福祉活動支援 サロンこすもす(体操・介護予防センターPR)	夢比7星置3エブ3ア	18名
21 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	24名	
27 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲区第2地域包括支援センター	3名	
29 地域福祉活動支援 介護予防センター職員従事者情報交換会	西円山敬福1階 リネオ	24名	
6月	3 すこやか倶楽部 作品制作「絵手紙教室」・認知症予防体操	星置地区センター1階 和室	6名
	4 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	24名
	4 地域福祉活動支援 曉星第三町内会打ち合わせ(講話打ち合わせ)	曉星第三町内会 社会福祉部長宅	5名
	7 地域福祉活動支援 介護予防センター評価事業巡回指導	手稲あんじゅ 会議室	5名
	11 地域福祉活動支援 稲葉第二町内会サロン「若かえり」(脳細胞の話・脳トレーニング)	町内各公民館3か所	21名
	13 認知症予防教室 認知症判断テスト・脳トレーニング	星置児童会館	3名
	13 地域福祉活動支援 老人クラブWAWYの会友と打ち合わせ	バツパツ7星置3エブ3ア 集会所	3名
	14 すこやか倶楽部 作品制作「絵手紙教室」・認知症予防体操	稲穂会館1階 光星	6名
	17 地域福祉活動支援 サロンこすもす(体操・介護予防センターPR)	夢比7星置3エブ3ア	20名
	17 地域福祉活動支援 稲穂ふれあいフェスティバル あいくる打ち合わせ	愛輪園	15名
18 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	浜仁会館1階 第2会議室	30名	
19 転倒予防教室 笑和歌体操	金山会館2階 大広間	20名	
20 地域福祉活動支援 カトレア会(健康講話「映像を使って健康体操」)	バツパツ7星置3エブ3ア 集会所	10名	
21 転倒予防教室 おでかけ元気キャラバン1星置コスモプラザ	夢比7星置3エブ3ア	17名	
24 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲あんじゅ 相談室	4名	
26 地域福祉活動支援 星置中央町内会講話の打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名	
27 地域福祉活動支援 平成25年度 第1回地域包括支援センター運営会議	手稲保健センター2階 講堂	36名	
29 地域福祉活動支援 星置火見町内会サロン(転倒予防講話)	バツパツ7星置中央 武番館 集会所	12名	
7月	1 認知症予防教室 認知症予防講話・脳トレーニング・レクリエーション	星置地区センター1階 和室	7名
	2 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名
	6 地域福祉活動支援 星置中央町内会シルバーサロン(認知症予防教室)	星置地区センター2階 エンデバー	11名
	8 地域福祉活動支援 老人クラブWAWY定例会(消費者被害講話:包括・各機関説明:予防センター)	夢比7星置3エブ3ア	40名
	9 地域福祉活動支援 介護予防フェスタ1n富丘西宮の沢(災害協力)	富丘西宮の沢会館	60名
	12 すこやか倶楽部 健康講話「ボッカレモンブチ講座」・認知症予防教室	稲穂会館1階 光星	10名
	12 地域福祉活動支援 稲穂ふれあいフェスティバル 第2回実行委員会	手稲区民センター2階 第1会議室	40名
	17 地域福祉活動支援 曉星第三町内会 ふれあい会食の集い(転倒予防教室・ふまわっと・生活機能チェックリスト)	稲穂会館2階 大広間	50名
	17 認知症予防教室 脳トレーニング教室・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	22名
	18 すこやか倶楽部 生活講話「聴覚器の耳寄り話」・認知症予防体操	稲穂会館1階 大会議室	4名
18 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	浜仁会館1階 会議室	18名	
23 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲区第2地域包括支援センター	3名	
24 地域福祉活動支援 介護予防フェスタ1n新発表(災害協力)	新発表地区センター	41名	
25 地域福祉活動支援 星置連合町内会理事会	星置会館1階 中会議室	8名	
29 転倒予防教室 おでかけ元気キャラバン1n四季彩の街会館	四季彩の街会館	3名	
30 地域福祉活動支援 介護予防センター職員従事者情報交換会	大友児童館1階 第3ホ	24名	
8月	5 すこやか倶楽部 健康講話「高齢者の水分と熱中症」・認知症予防体操	星置地区センター2階 エンデバー	2名
	5 地域福祉活動支援 関係機関打ち合わせ(介護予防事業の予算・介護予防イベントについて)	手稲区役所1階 会議室	6名
	6 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名
	8 地域福祉活動支援 介護予防フェスタ打ち合わせ	浜仁会館1階 第1会議室	3名
	9 認知症予防教室 認知症予防講話・脳トレーニング・レクリエーション	稲穂会館1階 光星	6名
	19 地域福祉活動支援 サロンこすもす(体操・介護予防センターPR)	夢比7星置3エブ3ア	23名
	20 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	24名
	20 地域福祉活動支援 介護予防センター連携会議(共催事業の打ち合わせ)	手稲区役所1階 01	3名
	21 すこやか倶楽部 健康講話「高齢者の水分と熱中症」・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	18名
	22 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲あんじゅ	3名
23 地域福祉活動支援 曉星第四町内会打ち合わせ(講話の打ち合わせ)	手稲あんじゅ 会議室	1名	
27 地域福祉活動支援 曉星第二町内会打ち合わせ(講話の打ち合わせ)	手稲あんじゅ 相談室	3名	
9月	2 転倒予防教室 転倒予防講話・体操・レクリエーション	星置地区センター2階 エンデバー	3名
	2 地域福祉活動支援 介護予防フェスタ 第1回実行委員会	浜仁会館1階 第1会議室	4名
	3 地域福祉活動支援 星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	18名
	3 地域福祉活動支援 連絡会議の打ち合わせ	手稲区役所1階 会議室	2名
	3 地域福祉活動支援 介護予防フェスタ打ち合わせ	浜仁会館1階 第1会議室	3名
	12 すこやか倶楽部 作品制作「絵手紙教室」	星置会館2階 会議室	4名
	13 すこやか倶楽部 こころの健康教室(うつ予防啓発紙芝居・レクリエーション)	稲穂会館2階 光星	1名
	14 イベント 稲穂ふれあいフェスティバル(あいくる・介護予防コーナー)	手稲駅改札口前 あいくる	7名
	16 地域福祉活動支援 サロンこすもす(口腔機能向上教室・介護予防センターPR)	夢比7星置3エブ3ア	22名
	17 地域福祉活動支援 担当地区会議	手稲区第2地域包括支援センター	3名
18 すこやか倶楽部 こころの健康教室(うつ予防啓発紙芝居・レクリエーション)	金山会館2階 大広間	20名	
19 地域福祉活動支援 カトレア会(体操・夏バテ予防と食中毒について)	バツパツ7星置3エブ3ア 集会所	11名	
19 地域福祉活動支援 稲穂大学第22期同朋会 研修会(エコたわし作り)	手稲区民センター3階 視聴覚室	35名	
19 地域福祉活動支援 地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	23名	
21 地域福祉活動支援 新菜町内会「おしゃべり会」(介護予防センターPR)	星置会館1階 大会議室	29名	
29 地域福祉活動支援 曉星第四町内会 ふれあい会食(転倒予防講話)	スナック泉	21名	

実施日	内 容	場 所	参加人数		
10月	1 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名	
	すこやか倶楽部	こころの健康教室(うつ予防啓発紙芝居・レクリエーション)	星置地区センター1階 和室	6名	
	9 地域福祉活動支援	曉見第二町内会 お食事会(消費者被害講話・介護予防センターPR)	稲穂会館2階 大広間	48名	
	9 地域福祉活動支援	平成25年度第2回 稲穂金山こ近所パワーアップ事業	7F-3いなかほ	75名	
	10 すこやか倶楽部	秋の健康ウォーキング	星置児童会館~星間緑地	1名	
	11 すこやか倶楽部	外出レクリエーション(アサヒビール工場見学)	稲穂会館~7Fビル工場	16名	
	11 地域支援会議	第17回手稲ふれあいフェスティバル 報告会	深仁会館101・102会議室	56名	
	16 地域福祉活動支援	稲見町内会サロン(介護予防センターPR)	稲穂消防団集会所	32名	
	17 地域福祉活動支援	カトレア会(タオル体操・転倒予防教室)	パソナ星置ビル7F集会所	10名	
	17 地域支援会議	地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	17名	
	21 地域福祉活動支援	サロンこすもす(体操・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	20名	
	21 地域支援会議	担当地区会議	手稲あんじゅ 会議室	4名	
	23 すこやか倶楽部	外出レクリエーション(アサヒビール工場見学)	金山会館~7Fビル工場	21名	
	24 地域支援会議	星置まちづくりセンター打ち合わせ(介護予防調整会議について)	星置地区センター1階 まちづくりセンター事務局	1名	
	24 地域福祉活動支援	稲穂金山地区民生委員・児童委員協議会 定例会(包括支援センターの役割について)	稲穂会館1階 光星	19名	
	24 地域支援会議	山の手ワークステーション打ち合わせ(介護予防フェスタについて)	山の手ワークステーション	2名	
	25 地域支援会議	稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ(介護予防調整会議について)	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務局	2名	
	30 地域支援会議	介護予防フェスタ 第2回実行委員会(介護予防フェスタ打ち合わせ)	深仁会館101階 101会議室	4名	
	31 地域支援会議	介護予防フェスタ打ち合わせ	深仁会館101階 101会議室	3名	
	11月	2 地域福祉活動支援	金山ふれあい餅つき大会(実施協力)	金山児童会館	180名
		5 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名
		8 すこやか倶楽部	作品制作(クリスマス小物作り・体操)	稲穂会館1階 光星	6名
		9 地域福祉活動支援	稲穂ふれあい餅つき大会(実施協力)	稲穂児童会館	350名
		11 すこやか倶楽部	外出レクリエーション(アサヒビール工場見学)	星置地区センター~アサヒビール工場	12名
		13 地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン(健康講話「ヒートショックについて」・レクリエーション)	金山会館2階 大広間	20名
		14 認知症予防教室	簡易認知症診断テスト・脳トレーニング	星置地区2階 会議室	1名
		15 イベント	平成25年度手稲区介護予防フェスタ	手稲区民生センター2階市民ホール 第1・2会議室	15名
		18 地域福祉活動支援	サロンこすもす(参加者交流・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	21名
		18 地域支援会議	すこやか食育支援事業の打ち合わせ	手稲保健センター2階 調理実習室	3名
		19 地域支援会議	地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	19名
		19 地域支援会議	介護予防センター連携会議(介護予防フェスタの反省)	手稲区役所3階 C会議室	3名
20 認知症予防教室		認知症予防体操・脳トレーニング・レクリエーション	金山会館2階 大広間	16名	
21 地域福祉活動支援		カトレア会(東洋水産北海道工場見学)	パソナ星置ビル7F集会所~東洋水産北海道工場	8名	
21 地域支援会議		星置弘島町内会打ち合わせ(講話について)	手稲あんじゅ 相談室	1名	
22 転倒予防教室		おでかけ元気キャラバン in 稲穂会館(3B体操)	稲穂会館2階 大広間	24名	
22 地域福祉活動支援		星置弘島町内「ひとり暮らしの高齢者の集い」(転倒予防講話)	星置地区センター1階 和室	12名	
25 地域支援会議		担当地区会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
29 地域支援会議		食生活改善推進員と打ち合わせ	食生活改善推進員宅	1名	
29 地域支援会議	介護予防センター職員従事者情報交換会	西門山敬樹園1階 トキキ	17名		
12月	2 すこやか倶楽部	口腔機能向上教室(講話「口腔ケアについて」、口腔体操)	星置地区センター1階 和室	5名	
	3 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	17名	
	10 地域支援会議	稲穂金山地区介護予防調整会議	稲穂会館2階 大広間	24名	
	11 地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン(交流会・介護予防センターPR)	金山会館2階 大広間	26名	
	12 すこやか倶楽部	作品制作「エッグボマダー作り」、認知症予防体操	星置児童会館	7名	
	13 転倒予防教室	転倒予防講話・風船運動・風船レクリエーション	稲穂会館1階 光星	11名	
	16 地域支援会議	星置地区介護予防調整会議	星置地区センター2階 7Fロビーホール	14名	
	16 地域支援会議	担当地区会議	手稲区役所1階 会議室	3名	
	17 地域支援会議	地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	16名	
	17 地域支援会議	区社協打ち合わせ(福まち研修会について)	手稲区役所3階 C会議室	8名	
	17 地域支援会議	介護予防センター連携会議(介護予防フェスタの反省会について)	手稲区役所3階 C会議室	3名	
	18 転倒予防教室	転倒予防講話・風船運動・風船レクリエーション	金山会館2階 大広間	19名	
	19 地域支援会議	平成25年度介護予防フェスタ 第3回実行委員会	深仁会館101階 103会議室	18名	
	23 地域福祉活動支援	サロンこすもす(参加者交流・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	20名	
	1月	6 すこやか倶楽部	レクリエーション教室	星置地区センター2階 エンデバー	7名
		7 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	20名
		8 地域支援会議	食育事業打ち合わせ	食生活改善推進員宅	1名
		9 地域福祉活動支援	星置ふれあい餅つき大会(実施協力)	星置地区センター1階 体育室	450名
		10 すこやか倶楽部	作品制作(七宝焼き・体操)	稲穂会館1階 光星	5名
11 地域支援会議		星置地区各種団体新年交流会	星置児童会館	60名	
15 すこやか倶楽部		すこやか食育事業・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	20名	
16 地域福祉活動支援		おでかけ元気キャラバン in 富丘西宮の沢(実施協力)	富丘西宮の沢会館	25名	
16 地域福祉活動支援		カトレア会(タオル体操・レクリエーション教室)	パソナ星置ビル7F集会所	6名	
20 地域福祉活動支援		サロンこすもす(新春ゲーム大会・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	24名	
21 地域支援会議		地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	18名	
21 地域支援会議		区社協打ち合わせ(福まち研修会について)	手稲区役所3階 C会議室	7名	
21 地域支援会議		介護予防センター連携会議(福まち研修会・指編み隊について)	手稲区役所3階 C会議室	3名	
24 地域支援会議		担当地区会議	手稲区役所1階 会議室	4名	
27 地域支援会議		カトレア会打ち合わせ	カトレア会 会長宅	1名	
31 地域支援会議		平成25年度 星置地区福祉懇談会	星置地区センター1階 体育室	70名	
31 地域支援会議		介護予防センター職員従事者情報交換会	大友恵愛園1階 第3Fホール	22名	
2月		3 転倒予防教室	転倒予防講話・風船運動・風船レクリエーション	星置地区センター2階 エンデバー	7名
		4 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	17名
	12 地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン(茶話会・レクリエーション・介護予防センターPR)	金山会館2階 大広間	21名	
	13 すこやか倶楽部	作品制作(指編みエコたわし・体操)	星置児童会館	3名	
	13 地域福祉活動支援	金山金寿会 定例会(介護保険・認知症予防講話・介護予防センターPR)	金山会館2階 大広間	40名	
	14 すこやか倶楽部	栄養講話(手作りお菓子作り)・体操	稲穂会館1階 光星	4名	
	17 地域福祉活動支援	サロンこすもす(指編み隊による指編みエコたわし作り・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	22名	
	18 地域支援会議	地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	21名	
	18 地域支援会議	福まち研修会打ち合わせ	手稲区役所3階 C会議室	7名	
	18 地域支援会議	平成25年度 第2回地域包括支援センター運営会議	手稲保健センター2階 講堂	31名	
	19 すこやか倶楽部	作品制作「絵手紙教室」	金山会館2階 大広間	8名	
	3 認知症予防教室	認知症予防講話・体操・脳トレーニング・レクリエーション	星置地区センター2階 エンデバー	7名	
	4 地域福祉活動支援	星置事務局会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	22名	
	10 地域福祉活動支援	星置WAY 定例会(介護保険のサービスについて講話・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	48名	
	12 地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン(レクリエーション「笑いヨガ」・介護予防センターPR)	金山会館2階 大広間	32名	
	12 地域福祉活動支援	おでかけ元気キャラバン in 老人福祉センター(実施協力)	手稲区老人福祉センター	28名	
	12 地域支援会議	担当地区会議	手稲区第2地域包括支援センター	4名	
	14 認知症予防教室	認知症予防講話・体操・指編みエコたわし作り	稲穂会館1階 光星	5名	
	17 地域福祉活動支援	サロンこすもす(そば打ち見学・介護予防センターPR)	夢ビル星置コアプラザ	23名	
17 地域支援会議	金山団地町内会の広報副部長と打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名		
18 地域支援会議	地域包括支援センター・介護予防センター連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	24名		
18 地域支援会議	介護予防センター連携会議(来年度の共催事業について)	手稲区役所3階 C会議室	3名		
19 地域福祉活動支援	平成25年度手稲区福祉のまち推進センター研修会	手稲区民生センター2階 区民ホール	67名		
20 地域福祉活動支援	カトレア会(タオル体操・認知症予防講話・脳トレーニング)	パソナ星置ビル7F集会所	8名		
25 地域支援会議	介護予防センター職員従事者情報交換会	大友恵愛園1階 第3Fホール	17名		
25 地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル世話人会	手稲区役所3階 C会議室	15名		
26 すこやか倶楽部	作品制作(カードケース作り)・認知症予防体操	金山会館2階 大広間	21名		
			参加者延べ人数	3,892名	
			昨年度同期	3,325名	

(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計	介護 保 険 関 連	内 容	件 数	内 容	件 数
291 件	12 件	584 件	908 件		制 度 全 般	99 件	短 期 入 所	56 件
					認 定 申 請	13 件	福 祉 用 具 貸 与	98 件
					訪 問 介 護	87 件	福 祉 用 具 購 入	21 件
					訪 問 リ ハ	19 件	住 宅 改 修	51 件
					訪 問 看 護	30 件	施 設 入 所	35 件
					訪 問 入 浴	6 件	グ ル ー プ ホ ー ム	5 件
					通 所 介 護	130 件	通 院 ・ 入 院	46 件
					通 所 リ ハ	82 件	保 険 料 ・ 利 用 料	4 件
					保 健 ・ 福 祉 関 連	緊 急 通 報	0 件	苦 情 ・ 相 談
					配 食 サ ー ビ ス	5 件	虐 待	2 件
					オ ム ツ サ ー ビ ス	1 件	そ の 他 の 保 健 ・ 福 祉	116 件
合計								908 件

(重複掲載)

(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年同期
4月	4 件	10 件	72 件	44 件	17 件	8 件	1 件	156 件	156 件
5月	3 件	11 件	72 件	40 件	18 件	7 件	2 件	153 件	156 件
6月	4 件	9 件	69 件	42 件	18 件	7 件	1 件	150 件	152 件
7月	5 件	9 件	75 件	40 件	22 件	7 件	1 件	159 件	154 件
8月	5 件	8 件	77 件	36 件	24 件	6 件	1 件	157 件	158 件
9月	5 件	7 件	79 件	36 件	22 件	5 件	1 件	155 件	159 件
10月	5 件	7 件	80 件	32 件	23 件	4 件	2 件	153 件	158 件
11月	4 件	8 件	78 件	37 件	22 件	5 件	2 件	156 件	150 件
12月	4 件	8 件	79 件	35 件	20 件	5 件	2 件	153 件	156 件
1月	3 件	8 件	79 件	37 件	19 件	6 件	3 件	155 件	156 件
2月	3 件	9 件	70 件	40 件	21 件	4 件	2 件	149 件	154 件
3月	3 件	8 件	70 件	39 件	21 件	4 件	2 件	147 件	157 件
合計	48 件	102 件	900 件	458 件	247 件	68 件	20 件	1,843 件	1,866 件

(6) 訪問介護事業 訪問時間数

ア. 介護保険サービス

月	利用実人数	身 体	身体・生活	生 活	合 計	前年同期
4月	58名	81.5時間	258.0時間	303.0時間	642.5時間	738.5時間
5月	58名	99.0時間	243.0時間	306.0時間	648.0時間	771.5時間
6月	59名	108.0時間	242.0時間	297.0時間	647.0時間	751.5時間
7月	59名	115.0時間	290.5時間	311.5時間	717.0時間	722.5時間
8月	64名	130.0時間	267.5時間	316.5時間	714.0時間	675.0時間
9月	64名	109.0時間	246.0時間	300.0時間	655.0時間	621.5時間
10月	58名	142.0時間	235.0時間	326.0時間	703.0時間	716.0時間
11月	61名	129.5時間	244.5時間	300.0時間	674.0時間	700.5時間
12月	60名	110.0時間	263.0時間	271.0時間	644.0時間	705.0時間
1月	57名	116.5時間	285.0時間	273.0時間	674.5時間	666.5時間
2月	57名	132.0時間	260.0時間	378.0時間	770.0時間	616.0時間
3月	58名	139.5時間	330.5時間	387.0時間	857.0時間	648.5時間
合計	713名	1,412.0時間	3,165.0時間	3,769.0時間	8,346.0時間	8,333.0時間

イ. 介護保険サービス (予防)

月	利用実人数	サ ー ビ ス 内 容			合計	前年同期
		予 防 訪 問 介 護 (Ⅰ)	予 防 訪 問 介 護 (Ⅱ)	予 防 訪 問 介 護 (Ⅲ)		
4月	23名	78.5時間	53.5時間	0.0時間	132.0時間	135.0時間
5月	23名	80.0時間	65.5時間	0.0時間	145.5時間	156.0時間
6月	23名	70.5時間	64.0時間	0.0時間	134.5時間	130.0時間
7月	22名	77.0時間	51.5時間	0.0時間	128.5時間	143.5時間
8月	21名	72.0時間	58.5時間	0.0時間	130.5時間	147.0時間
9月	20名	63.5時間	46.0時間	0.0時間	109.5時間	129.0時間
10月	20名	67.5時間	45.5時間	0.0時間	113.0時間	143.0時間
11月	18名	67.0時間	39.0時間	0.0時間	106.0時間	127.0時間
12月	18名	62.5時間	37.5時間	0.0時間	100.0時間	126.0時間
1月	18名	65.5時間	38.0時間	0.0時間	103.5時間	127.0時間
2月	18名	60.5時間	45.0時間	0.0時間	105.5時間	122.0時間
3月	17名	59.0時間	39.0時間	0.0時間	98.0時間	122.0時間
合計	241名	823.5時間	583.0時間	0.0時間	1,406.5時間	1,607.5時間

ウ. 障害福祉サービス

月	利用実人数	障 害	精 神	知 的	重 度	障がい児	合計	前年同期
4月	10名	47.0時間	47.0時間	27.0時間	68.5時間	0.0時間	189.5時間	152.5時間
5月	11名	36.5時間	64.0時間	29.5時間	76.0時間	0.0時間	206.0時間	135.5時間
6月	12名	39.0時間	59.5時間	33.0時間	71.5時間	0.0時間	203.0時間	166.5時間
7月	12名	29.5時間	58.0時間	32.0時間	79.0時間	8.0時間	206.5時間	178.5時間
8月	13名	38.5時間	60.0時間	22.0時間	78.0時間	5.5時間	204.0時間	170.0時間
9月	13名	38.0時間	60.0時間	24.5時間	71.5時間	8.0時間	202.0時間	179.5時間
10月	12名	56.5時間	72.0時間	26.5時間	108.5時間	10.0時間	273.5時間	180.5時間
11月	13名	43.5時間	67.5時間	25.5時間	103.0時間	8.0時間	247.5時間	195.0時間
12月	13名	55.5時間	71.0時間	25.0時間	111.5時間	8.0時間	271.0時間	187.5時間
1月	10名	44.5時間	61.0時間	10.0時間	100.5時間	8.0時間	224.0時間	146.0時間
2月	11名	43.0時間	63.5時間	10.0時間	105.0時間	8.0時間	229.5時間	161.5時間
3月	11名	36.0時間	70.0時間	9.0時間	125.5時間	8.0時間	248.5時間	136.5時間
合計	141名	507.5時間	753.5時間	274.0時間	1,098.5時間	71.5時間	2,705.0時間	1,989.5時間

(7) 訪問介護事業所内研修

H25.4.1 ~ H26.3.31

実施日	内 容	担 当 者
4月11日	ホームヘルパーの職業倫理・H25年度の目標について	管理者・サービス提供責任者
5月10日	介護保険制度及び障害者総合支援法について	サービス提供責任者
6月10日	感染症及び食中毒予防について	サービス提供責任者
7月10日	緊急時対応及び救命救急法について	サービス提供責任者
8月3日	介護保険制度改定後の状況と今後・介護予防事業についての理解	管理者・居宅統括・予防センター・サービス提供責任者
9月9日	生活援助と緊急対応について	サービス提供責任者
10月10日	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
11月11日	感染症予防と記録の書き方について	サービス提供責任者
12月10日	身体介護（排泄）について	サービス提供責任者
1月10日	事故防止対策について	管理者・居宅管理者・予防センター
2月10日	感染症について	サービス提供責任者
3月10日	平成25年度自己評価について	管理者・サービス提供責任者

(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容

H25.4.1 ~ H26.3.31

電 話	来 所	訪 問	合 計	内 容				合 計
				介護保険	保健福祉	健康管理	介護予防	
55 件	2 件	57 件	114 件	38 件	2 件	18 件	109 件	167 件

(重複掲載)

(9) 介護予防事業実施回数及び参加人数

H25.4.1 ~ H26.3.31

内 容	開催回数	参加延べ人数	平均参加人数
すこやか倶楽部	30 回	290 名	9.7 名
介護予防教室	0 回	0 名	0.0 名
転倒予防教室	10 回	123 名	12.3 名
認知症予防教室	8 回	67 名	8.4 名
地域福祉活動支援	70 回	2,485 名	35.5 名
イベント及び会議	70 回	927 名	13.2 名
合 計	188 回	3,892 名	一開催当り 20.7 名

(10) 苦情受付件数と主な内容

2 件		内 容		第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者				
居宅	利用者家族	約束していた訪問時間にケアマネジャーが来なかった。 対応策 ⇒ (約束時間日程を手帳及び経過記録へ記載し、前日に明日の予定を再確認する。)		無	解決
訪問	利用者	買物代行にて、ヘルパーが購入した品物の鮮度が良くない。ヘルパーを交代して欲しい。 対応策 ⇒ (品物はよく確認し選んでいるが、できる限り利用者の要望に答えられるよう対応る。)		無	解決

(11) 介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車による事故	自傷行為 暴力	金銭紛失 盗難	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
訪問	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8
障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	12

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

老人保健施設 あんじゅ音更

○ あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

○

1. 重点推進課題の実施報告

老人保健施設 あんじゅ音更

介護保険改定後、在宅復帰と言う命題が叫ばれ早1年が過ぎた。当施設においては、認知症専門棟があるため、在宅へ入所者を復帰させる事も難しく、介護度が上がり介護負担が増すというジレンマに陥っている。

しかし、その様な状況においても、我々入所職員は、自己研鑽を続け地域の人々と協力しながら、常に利用者の自主性を尊重し、一人の人間として尊厳を保つ事が出来るよう支援を行っていく。

《重点推進課題》

1. 「故郷(家)に帰ろう！」を合言葉に家族と共に入所者の笑顔を引き出す

入所者の身体特性や能力評価を行ったケアプランに基づいて、看介護、リハビリの提供を行う事で、入所者の残存能力を生かし、更に、職員が付き添ったり、家族が適切な介護技術を理解する事で、短時間でも家族と自宅で過ごす機会が持てるよう支援する。

【指標・評価方法】

ケアカンファレンスへの家族の参加率70%、年2回の家族向け介護教室を開催する事で、入所者の状況に関して共通認識を持つ事が出来るよう、又、家族が適切な介護技術を持てるよう支援し、自信を持って入所者と一緒に行動が出来るようにする。その上で、自宅外出・外泊が最低一人1回以上出来、在宅復帰率10%以上出来るよう目指す。

【結果】

在宅復帰率の目標は10%以上であったが、7%に留まる結果となった。居室担当者が中心となり、個別外出を計画し、久しぶりの自宅外出を果たせた入所者が7名、その他自宅以外でも希望される場所への外出にて笑顔を引き出すことができたが、全ての入所者が自宅外出、外泊を行うことは困難を極めた。家族交流会やケアカンファレンスへの参加率は70%の目標に対し、50%程度に留まった為、引き続き次年度も多くのご家族に参加を呼び掛けていく。

2. 地域・ボランティアとの交流を深め、生活の質の向上を図る

近隣の保育園や小中学校との交流やボランティアの協力により、入所者の気分転換や余暇活動の幅が広がるよう支援する。

【指標・評価方法】

保育園、学校と年12回の交流を持ち、週1回以上のボランティア活動をして頂く事で、地域住民と触れ合いを持つ機会を作る。この事により入所者の生活の質が向上できたか、入所者への生活満足度アンケートを実施する事で考察する。

【結果】

保育園、学校との交流は年7回、ボランティアによる慰問は年5回行った。昨年6月よりボランティアによる喫茶を月1回取り入れ、入所者の楽しみや社会交流に繋がるよう取り組みを行った。喫茶の方法や入所者との関わりについては試行錯誤の段階である。又、ボランティアの方々より、職員の入所者への対応について指摘を受けることもあったが、職員の意識の薄れがあったことを真摯に受け止め、生活の質向上について改めて考えるきっかけとなった。今年度は、計画準備が遅れ、生活満足度アンケート調査を実施することができなかった為、次年度に実施していく。

3. 専門職としての自覚と他職種との連携を強化する

職員は、入所者の身体機能の変化や認知症の理解を深め、介護の専門性を高めるため、自己研鑽に努める。そのために資格取得や研修会への積極的参加を行う。又、委員会及びマニュアル、フロアでの活動内容や報告を定期的に行い、各職員が共通理解のもとに入所者の質の向上に努める事が出来るようにする。

【指標・評価方法】

施設内研修、外部研修へ年12回以上参加し、伝達講習も年12回以上行う事で職員の質を高める。又、職員会議において、フロア、委員会及びマニュアルの活動報告を行う事で目標に対する評価を行い、各職種の連携強化を行えるよう目指していく。

【結果】

研修委員会を中心に毎月、趣向を凝らした研修を開催することで、多くの職員が参加し、自己研鑽に努めた。下半期における外部研修では、救命講習3名、感染症対策研修2名、身体拘束廃止研修2名、認知症キャラバンメイト養成研修2名が参加し、学びを深めた。又、外部研修で得た知識を各委員会、フロア会議、施設内研修において伝達することで、職員一人一人のスキルアップに繋がっている。今後も各々が目標を持ち、自己研鑽に努めていく必要がある。委員会やフロアの活動については、職員会議での報告や研修時にフロアでの取り組みについて発表を行うことで、各委員会、各部署の取り組みが昨年度に比べ明確となった。

1. 重点推進課題の実施報告

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

2010年65歳以上の人口が2,948万人高齢化比率23%であったのが、2030年には3,685万人高齢化比率31.6%になる(平成24年厚生白書より)と言われている。この様な超高齢化社会の中、在宅生活者が増え、介護予防としての通所リハビリテーションの役割が重要になってきている。

この様な状況下の中、我々通所リハビリテーション事業所職員は、利用者が在宅生活の中で生きがいを持ち、身体機能を維持向上しながら日々の生活を送れるよう、自己研鑽を行い支援していきたい。

《重点推進課題》

1. 楽しみ溢れる事業所づくり

一昨年より「選ばれる事業所」「最高の笑顔溢れる事業所」を目標に定め、デイケアの運営に取り組んできた。今年度については、「利用日が待ち遠しい」「通所する事が楽しみで仕方ない」と思って頂ける事業所を目指していく。そのためには、日々のケアに満足せず、変わりゆく利用者のニーズに気づき、常に新たな取り組みへ挑戦し、ケアの質の向上に努めていく。

【指標・評価方法】

「エコキャップ運動の推進」や「運動スタンプラリーの実施」をすることで利用者にデイケアに通う事に楽しみを持って頂く。その結果、目標として、通所利用者の体操参加率を80%以上にし、通所率を94%以上にする。

【結果】

エコキャップ運動については、総合計47,149個を回収し、小児ワクチン換算54人分のキャップを回収することができ、運動開始前の予想を遥かに超えることが出来た。しかし、総合計数のキャップを利用者のみが持参したのではなく、職員や入所者のご家族の持参した物も含めている。この運動を自宅での役割や通所への楽しみへ反映出来たか否かは未知数であるが、利用者の中には、「あんじゅに(キャップを)持って行くから」と自宅でキャップを回収する作業を、自分の役割としている利用者もおり、少数ながら通所への楽しみへと繋げる事が出来た。

体操名人については、4月から7月末までの期間で一度集計し、9月の敬老会で参加率に応じて、表彰及び記念品を授与する取り組みを実施した。結果として、前年度体操参加率を集計していなく、比較対象は行えなかったが86%の体操参加率となり、目標を達成する事が出来た。今後については、8月から翌年7月末までの体操参加率を集計し、今年度同様に敬老会で表彰していく。更に、現在では体操終了後に利用者一人ひとりに集計表にスタンプを押印することを取り入れ、意欲の向上に繋げていく。

この新たな取り組みを利用率へ反映させることも、主旨の1つであったが例年のない程、入院者が多く利用率は88.6%に留まってしまった。

2. 福祉専門職として信頼される職員へ

福祉専門職として、実務年数に応じた目標を各職員が定め、資格取得や研修へ参加する事により自己研鑽を行う。又、新たに取得した知識や技術を会議で伝える事で職員全体のレベルアップを図る。

【指標・評価方法】

介護福祉士・介護支援専門員・認知症ケア専門士等の資格取得や研修へ参加してもらう。参加した研修会や伝達講習会、取得した資格人数を集計し、次年度の計画を立てる。

【結果】

介護福祉士1名合格・認知症ケア指導管理士2名合格・認知症ケア専門士(1次試験)1名合格・ふまねっとインストラクター2名合格・介護福祉士会十勝支部研修会4名参加・普通救命講習2名受講など各職員が実務経験や目標に応じて自己研鑽に努めることが出来た。研修受講者からは、デイケア会議の際に他職員へ資料配布を行い、伝達研修を随時実施する事ができ、新たな知識や技術の情報を全職員で共有することが出来た。次年度についても、各職員が新たな目標を持ち、自己研鑽していく。

3. チームケア力の強化

「利用者本位」「利用者第一」を合言葉に関係職種が一体となり、利用者のニーズ達成に向けたケアを実践する。

【指標・評価方法】

月2回の定期的なカンファレンスの中で、関係職種が積極的に利用者のニーズ達成のため話し合いケアを実践する。その結果、利用者が満足出来たかをアンケートし、更に改善対策等を検討する。

【結果】

カンファレンスについては、月2回定期的に実施し、利用者の心身状況における変化や生活環境の変化等を関係職種が一体となり、情報交換及び情報の共有を図ることが出来た。利用者満足度を把握するためのアンケート調査については、計画準備不足から、実施出来なかった。次年度については、アンケート項目や実施時期などを早期に計画し、実施する。

1. 重点推進課題の実施報告

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

国は平成 24 年厚生白書の中で「地域包括ケアシステムの構築と高齢者住まいの整備」を掲げており、高齢者が住み続ける事が出来る「高齢者住まいの整備」は地域包括ケアシステムにおける重要な柱の一つとなっている。そのため、この一役を担う訪問リハビリテーションの在宅生活支援における役割は大変重要となっている。

この事を踏まえ、我々訪問リハビリテーション事業所職員は、利用者様の QOL 向上、生活空間の広がり、についてはその人らしい生活を送る事が出来るような支援を行っていく。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活の支援

利用者、家族の思いを考慮しながら、その人らしい生活を送る事が出来るように支援する。

【指標・評価方法】

3ヶ月ごとのリハビリ計画書の見直しの時に、利用者、家族の意向を確認し、リハビリプログラムに反映させる。年に1回利用者、家族へのアンケートを実施し、リハビリ計画書に意向が反映されているか確認検討を行う。

【結果】

3か月毎のリハビリ計画書見直しの前に利用者、ご家族の希望、意向を確認しリハビリプログラムに反映する事が出来た。アンケートの結果からも、リハビリの内容については、ほぼ全員が満足しているとの回答であった為、来年度も重点推進項目として継続する。

2. 作業療法士、言語聴覚士の専門性を活かしたサービスの提供

作業療法士、言語聴覚士の専門性を発揮する事で、利用者の生活の質の向上、生活空間の広がりに繋がる様な支援を行う。

【指標・評価方法】

在宅における介護方法の指導・自宅の環境整備等の助言(作業療法士)コミュニケーションを図れるための助言指導(言語聴覚士)を行った内容について、月毎にまとめ、検討会を行う。又、アンケートを実施し利用者がどの様に感じているか検証する。

【結果】

作業療法士が、利用者のご自宅で階段やお風呂に手すりが必要であると提案し設置した。現在も安全に使用できている。失語症の方については、言語訓練により会話能力が向上し、友人と会い会話が上手くできた事が自信となり、これからも、外出し友達と会いたいと言う前向きな気持ちになった。

それぞれの専門性を活かしたサービス提供により、生活の質の向上に繋がったため、来年度も重点推進項目として継続していく。

3. スキルアップを図る。

リハビリ職員の各々の知識・技術を高め、利用者により良いリハビリを提供していく。

【指標・評価方法】

1 年間の研修の内容(施設病院への見学・自主研修等)と回数を集計し、どのような効果をもたらす事が出来たかを検証する。

【結果】

施設内研修は12回、参加延べ人数は45人。施設内研修への参加率は93%と良い結果であった。

他職種の研修に参加した事で、共通認識を持つ事ができたのはとても有効と感じた。幅広い知識を得るためにも、色々な研修への参加も必要と感じたので、来年度も引き続き同じ重点推進項目で行く。

2. 事業運営

(1) 施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人保健施設の設置については、介護保険法（平成9年法律123号）第94条の第1項の規定に基づき、平成16年4月7日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成16年4月23日付（十保保第153号-1号指令）で許可を受けた。

平成16年5月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。併せて、デイケアサービス利用定員20名の開始も受理された。

また、平成18年1月1日より事業拡大の為、通所利用定員30名に変更した。平成21年8月20日付けで介護保険法第70条第1項の規定に基づく同法第41条第1項本文の指定居宅サービス事業者、並びに同法第115条の2第1項の指定に基づく同法第53条第1項本文の指定介護予防サービス事業者として指定され、訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーションのサービスを平成21年8月25日より開始した。

概要は、次のとおり

○ 施設の名称	老人保健施設 あんじゅ音更
施設の所在地	河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
施設の種類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入所定員	100名(短期入所療養介護・定員10名、ただし空床利用)
通所定員	30名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

		施設長 (医師・管理者)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	O T ・ S T	介 護 支 援 専 門 員	薬 劑 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計	
																		入 所
入 所	基準数 (人)	1			1	24	13	1	1	1								43
	現員 (人)	1 (1)	1 (0)	1	2 (2)	48 ⑭	13 ①	1 (1)	4 (4)	2 (2)	委 託	6 ⑤		1	2 ②	委 託		82 (13)⑯
通 所	基準数 (人)	1				3			1									5
	現員 (人)	1 (1)			1	14 ⑨		1 (1)	4 (4)								委 託	21 (6)⑰
訪 問	基準数 (人)		1															1
	現員 (人)		(1)														委 託	0 (1)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	5名
	13	調理レク「桜もち」(2階)	2階食堂	50名
	24、25	家族交流会(3階・2階)	会議室	32名
5月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	10名
	10	個別外出(2階)	蕎麦屋	2名
	16~23	お花見外出	鈴蘭公園等	81名
	16	母の日お祝い(3階)	3階食堂	44名
	19	開設8周年記念式典	地域交流センター	87名
	29	母の日お祝い(2階)	2階食堂	50名
6月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	9名
	2	父の日お祝い(そば打ち)(2階)	2階食堂	47名
	9	父の日お祝い(そば打ち)(3階)	3階食堂	50名
	13、24	個別外出(3階)	焼き肉バイキング・競馬場	3名
	24~26	ラベンダー湯	施設内浴室	100名
	26	個別外出(2階)	十勝ヒルズ	2名
7月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	4名
	5	イトーヨーカドー移動販売	地域交流センター	60名
	7	個別外出(3階)	自宅	1名
	10	個別外出(2階)	自宅・道の駅	3名
	15	スイカ割り(3階)	3階食堂	49名
	28	第10回夏祭り	施設園庭	100名
8月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	5名
	8、20	個別外出(3階)	回転ずし・買い物	5名
	6	個別外出(2階)	七夕まつり	3名
	21	移動動物園	施設園庭	50名
	19~30	野外食(焼肉)	施設車庫前	100名
9月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	7名
	5~30	個別外出(3階)	六花亭・自宅・温泉・ハナック	13名
	4~25	個別外出(2階)	教会・蕎麦屋・足湯・回転ずし他	12名
	16	敬老祝賀会	地域交流センター	95名
	26~28	りんご湯	施設内浴室	100名
10月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	5名
	3、28、31	個別外出(3階)	回転ずし・ドライブ・菊まつり	6名
	2~31	個別外出(2階)	自宅、墓参り、回転ずし、道の駅	6名
	23、24	家族交流会(3階、2階)	会議室	28名
	12	調理レク「お好み焼き」(2階)	2階食堂	50名
11月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	6名
	2、4	個別外出「菊まつり」(2、3階)	帯広市中央公園	6名
	7	個別外出(3階)	回転ずし	1名
	20	ミニ運動会(2階)	2階食堂	49名
	21	ミニ運動会(3階)	3階食堂	47名
12月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	7名
	25	調理レク(クリスマスケーキ作り)(2階)	2階食堂	50名
	16~18	バラ湯	施設内浴室	100名
	26	クリスマス会(2階)	3階食堂	47名
1月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	12名
	15、16	新年会・もちつき(2階・3階)	各階食堂	100名
2月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	10名
	2、3	節分(2階・3階)	各階食堂	94名
	26、27	鍋行事(2階・3階)	各階食堂	99名
3月	誕生日	誕生会(入所者の誕生日に合わせて)	各階食堂	15名
	2	桃の節句相撲大会	3階食堂	95名
	25~27	ゆず湯	施設内浴室	100名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

		未満	65	70	75	80	85	90	95	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢	昨年同期
		5	5	5	5	5	5	5	以上					
一般棟	男	0	0	0	2	2	7	2	0	13	76	96	72.3	72
	女	0	1	0	3	5	11	11	4	35	68	107	90.3	92.2
	計	0	1	0	5	7	18	13	4	48			85.5	87.3
認知症専門棟	男	0	1	0	3	2	2	1	0	9	66	92	81.0	83.9
	女	1	0	1	1	7	7	14	9	40	60	101	84.4	83.1
	計	1	1	1	4	9	9	15	9	49			83.8	83.3
合計		1	2	1	9	16	27	28	13	97			84.6	85.4

イ. 要介護度別利用者状況(人)

	性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年同期
		一般棟	男	2	2	5			
	女	10	11	9	3	2	35	2.31	2.29
	計	12	13	14	6	3	48	2.47	2.38
○ 認知症専門棟	男	1	1	3	2	2	9	3.33	3.69
	女	3	5	9	10	13	40	3.62	3.57
	計	4	6	12	12	15	49	3.57	3.60
合計		16	19	26	18	18	97	3.03	2.97

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	帯広市	音更町	士幌町	上士幌町	新得町	浦幌町	釧路市	礼文町	大樹町	合計
男	6	13	0	1	2	0	0	0	0	22
女	26	40	3	1	1	1	1	1	1	75
計	32	53	3	2	3	1	1	1	1	97

○ 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	1	4	7	10	22
女	2	49	6	18	75
計	3	53	13	28	97

才. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	21	0	0	0	1	22
女	72	1	0	0	2	75
計	93	1	0	0	3	97

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	14	4	2	0	2	0	0	0	0			22
女	35	25	3	1	5	2	2	2	0			75
計	49	29	5	1	7	2	2	2	0			97

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	0	8	6	6	0	2	22
女	0	0	0	3	19	23	24	1	5	75
計	0	0	0	3	27	29	30	1	7	97

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	0	6	8	4	4	0	22
女	0	0	1	11	32	18	11	2	75
計	0	0	1	17	40	22	15	2	97

ケ. 栄養関係加算状況(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般棟	栄養ケアマネジメント加算	1,408	1,447	1,410	1,473	1,488	1,401	1,421	1,403	1,481	1,457	1,315	1,457	17,161
認知症専門棟	栄養ケアマネジメント加算	1,333	1,336	1,324	1,409	1,401	1,357	1,349	1,370	1,398	1,374	1,331	1,466	16,448
	合計	2,741	2,783	2,734	2,882	2,889	2,758	2,770	2,773	2,879	2,831	2,646	2,923	33,609

コ. 通院状況(述人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	心臓外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	口腔外科	肛門科	合計
男	14	4	3	0	9	5	5	0	5	9	10		10	1	4	0	79
女	31	17	10	0	11	0	22	1	5	20	0	3	32	3	5	0	160
計	45	21	13	0	20	5	27	1	10	29	10	3	42	4	9	0	239

(重複掲載)

サ. 往診状況(述人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	191	0	0	191
女	0	633	0	0	633
計	0	824	0	0	824

(重複掲載)

リハビリ実施状況(述人数)

		入所	通所	合計
内 容	集団活動			
	個別訓練			
	知的活動(パズル・計算・語想起等)			
	体操	2,905	3,419	6,324
	機能訓練・ADL訓練・嚥下訓練・言語訓練(入所:ショートステイの個別訓練含む)	7,929	4,022	11,951
	合計	10,834	7,441	18,275

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	昨年同期合計
	日数	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	30	31	28	31	31	28	31	31	365		
入所利用延人数	2,741	2,784	2,735	2,884	2,893	2,758	2,773	2,773	2,881	2,850	2,646	2,923	33,641	33,641	33,641	33,824										
短期利用延人数	167	142	105	143	113	121	128	132	138	82	73	107	1,451	1,371												
1日平均人数	96.93	94.39	94.67	97.65	96.97	95.97	93.58	96.83	97.39	94.58	97.11	97.74	96.14	96.42												
入所率(%)	96.93	94.39	94.67	97.65	96.97	95.97	93.58	96.83	97.39	94.58	97.11	97.74	96.14	96.42												

セ. 入退所状況(人)

入退所	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	昨年同期合計
	家庭	1	2	2	2	1	4	1	2	3	1	2	0	21 <th>20 </th>	20											
入院	病院	1	5	6	3	4	3	6	6	0	5	2	4	45	52											
他施設	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4											
合計	2	7	9	5	5	7	7	8	3	6	4	4	67	76												
退所	家庭	1	1	2	1	0	2	1	0	1	0	0	0	9	5											
病院	4	6	6	1	5	9	5	4	2	3	4	2	51	56												
他施設	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	7	11												
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1												
合計	5	8	8	3	5	11	7	5	4	4	4	3	67	73												

ソ. 入所待機者状況(人)

○	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	17	19	22	17	6	81
女	0	0	35	30	16	34	5	120
計	0	0	52	49	38	51	11	201

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	音更町減免		1件当平均 (円)	通常減免		音更町減免他		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額(円)		
4月	9	331,647	36,850	1	5,839	5,839	85	246,653	3	5,802	2,869	589,941
5月	9	341,775	37,975	1	3,662	3,662	80	263,660	2	6,319	3,292	615,416
6月	9	331,495	36,833	0	0	0	78	234,234	2	4,250	2,981	569,979
7月	9	342,437	38,049	0	0	0	74	234,302	1	4,270	3,181	581,009
8月	9	342,529	38,059	0	0	0	72	232,597	1	4,250	3,244	579,376
9月	9	331,341	36,816	1	1,500	1,500	75	226,510	1	3,045	3,020	562,396
○月	9	342,697	38,077	1	1,092	1,092	78	248,190	1	4,270	3,196	596,249
11月	9	331,588	36,843	0	0	0	80	245,028	1	4,270	3,078	580,886
12月	9	344,633	38,293	0	0	0	80	238,760	1	4,013	2,997	587,406
1月	9	342,704	38,078	1	475	475	77	228,586	1	4,250	2,985	576,015
2月	9	311,523	34,614	1	1,711	1,711	77	211,523	1	4,013	2,763	528,770
3月	9	326,882	36,320	1	1,578	1,578	80	239,193	1	4,230	3,005	571,883
合計	108	4,021,251	446,806	7	15,857	15,857	936	2,849,236	16	52,982	36,612	6,939,326

チ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年同期
件数	641	674	648	636	649	621	594	563	605	505	549	620	7,305	10,763
人数	831	841	835	805	920	791	782	720	789	702	687	855	9,558	11,139

ツ.(介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	リハマネ加算	短期集中リハ1	短期集中リハ2	個別リハ	運動機能	訪問指導
4月	89	26	720	27.70	92.31	14	46	223	232	107	87	1	605	720	79	1	12	287	4	0
5月	87	27	735	27.23	90.75	22	19	237	263	113	78	3	636	735	79	9	18	332	3	3
6月	83	25	665	26.60	88.67	19	14	212	225	124	71	0	585	651	73	0	16	278	5	2
7月	75	27	680	25.19	83.96	27	11	247	223	114	58	0	569	680	70	0	14	278	5	1
8月	77	27	672	24.89	82.97	23	15	241	209	125	59	0	581	672	69	0	8	264	4	2
9月	81	25	670	26.80	89.34	27	16	248	210	118	51	0	566	669	69	14	3	308	5	4
10月	84	27	716	26.52	88.40	32	8	262	231	115	68	0	609	716	75	24	12	359	5	2
11月	85	26	710	27.31	91.03	23	16	255	237	133	46	0	618	710	76	10	39	323	5	2
12月	85	25	688	27.52	91.74	20	7	263	231	118	49	0	615	688	79	0	48	327	4	4
1月	81	25	655	26.20	87.34	16	7	220	281	91	40	0	572	655	77	7	9	328	4	5
2月	83	24	616	25.67	85.56	19	11	225	251	79	31	0	527	616	77	10	8	304	5	4
3月	86	26	726	27.93	93.08	19	11	297	283	104	12	0	614	726	80	20	26	390	5	3
合計	310	8,253	26,631	26.63	88.75	261	181	2,930	2,876	1,341	650	4	7,097	8,238	903	95	213	3,778	54	32
昨年同期	309	8,807	28,511	28.51	95.01	171	731	2,927	2,764	1,647	528	38	7,276	8,807	894	62	125	2,992	35	

テ.(介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	6 (1)	6 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	6 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	6 (1)	6 (1)	65 (12)
延べ人数	56	68	56	56	64	60	52	62	40	52	56	74	696
昨年同期	30	26	26	40	50	58	54	62	62	58	46	57	569

(5)苦情受付件数と主な内容

1 件		内 容		第3者委員等の報告	結果
入所	家族	外出行事(花見)の際の家族連絡が不十分であった。 対応策 ⇒ (家族参加の行事の際は、家族へ連絡した職員、受けた職員が分かるような書式を新たに作成し、連絡ミスを起こさないよう対応) する。		無	解決
		対応策 ⇒ ()			

(6)介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車による事故	自傷行為 暴力	金銭紛失 盗難	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
入所	12	9	132	53	31	32	0	0	1	0	0	0	9	279
短期	0	0	4	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	8
通所リハ	2	0	19	2	0	1	1	0	0	0	0	0	3	28
合計	14	9	155	55	33	35	1	0	1	0	0	0	12	315

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	帯広大谷短期大学	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	5名
	帯広北高等学校	夏祭り余興	7/28	35名
	江陵高校	敬老祝賀会余興	9/15	17名
	江陵高校	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	6名
	帯広コア専門学校	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	2名
慰問関係	みどり友の会	カラオケ・踊り	4/16、12/2	35名
	レインボーコーラス	デイケアにてコーラス	5/9	45名
	柳町レクダンス	デイケアにてレクダンス	5/23	26名
	音更駒太鼓	夏まつり余興	7/28	20名
	十勝オカリーナ友の会	デイケア敬老週間余興	9/9	1名
	桜の会	デイケア敬老週間余興	9/10	6名
	東ユリの会	デイケア敬老週間余興	9/11	9名
	マジック	デイケア敬老週間余興	9/12	2名
	大正琴ライラック	デイケア敬老週間余興	9/13	11名
	マジックを楽しむ会	デイケアクリスマス忘年会余興	12/16	4名
	木野北保育園児	歌、劇発表	11/27	36名
	すずらん保育園	歌、劇発表	4/25、5/16	68名
	移動動物園	アニマルセラピー	8/20	3名
	中山民族舞踊藤芳会	舞踊	1/30	9名
その他	全十勝手打ちそば推進協議会	蕎麦打ち体験	6/2、9	8名
	ガイドヘルパーボランティアくるみの会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	3名
	すずらんカレッジ	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	8名
	音更町民生委員第9部会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	11名
	音更町民生委員第6部会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	5名
	青葉町内会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	12名
	音更町民生委員第8部会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	5名
	清和ともしびの会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	4名
	日清	夏祭り、模擬店	7/28	4名
	くるみの会	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	11名
	くるみの会	入所者支援介助	毎木曜日	104名
	個人ボランティア	入所者支援介助(夏祭り)	7/28	9名
	くるみの会	入所者へ喫茶店	各階月1回(水・木)	55名
	華道クラブ(中田栄子氏)	華道指導	月1回	11名
紙あそび(小島ひとみ氏)	創作指導	4/25	1名	
合計			延べ人数(団体)	570名
			" (個人)	21名
			" 合計	591名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 25 . 4 . 1 ~ H 25 . 4 . 3	1	3	3	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 4 . 4 ~ H 25 . 4 . 6	1	3	3	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 4 . 8 ~ H 25 . 4 . 26	4	12	12	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 4 . 20 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 5 . 8 ~ H 25 . 5 . 10	1	3	3	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 5 . 10 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 5 . 29 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 6 . 7 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 5 . 29 ~ H 25 . 6 . 7	2	4	4	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 8 . 2 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	2級HH実習
H 25 . 8 . 28 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	初任者研修
H 25 . 11 . 11 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	初任者研修
H 25 . 12 . 2 ~ H . . .	2	1	2	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	初任者研修
H 26 . 3 . 14 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	初任者研修
H 26 . 3 . 20 ~ H . . .	1	1	1	三幸福祉カレッジ	ホームヘルパー養成講座	初任者研修
H 26 . 3 . 17 ~ H . . .	1	1	1	通年雇用促進協議会	季節労働者職場体験実習	職場体験実習
H 25 . 5 . 30 ~ H 25 . 6 . 5	2	4	8	生活協同組合北海道高齢協	介護福祉サービス科	介護実習
H 25 . 7 . 2 ~ H . . .	2	1	2	北海道認知症グループ協会	認知症介護実践者研修	介護実習
H 25 . 7 . 10 ~ H 25 . 9 . 13	2	22	44	江陵高等学校	福祉科3年	介護実習
H 25 . 9 . 24 ~ H 25 . 10 . 8	2	10	20	江陵高等学校	福祉科2年	介護実習
H 25 . 11 . 5 ~ H 25 . 11 . 20	2	12	24	江陵高等学校	福祉科2年	介護実習
H 26 . 2 . 5 ~ H 26 . 2 . 26	2	14	28	江陵高等学校	福祉科1年	介護実習
H 25 . 5 . 23 ~ H 25 . 5 . 30	1	3	3	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 25 . 6 . 6 ~ H 25 . 6 . 13	2	3	6	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 25 . 7 . 1 ~ H 25 . 7 . 31	2	23	46	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 25 . 9 . 9 ~ H 25 . 9 . 11	2	3	6	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
H 25 . 9 . 12 ~ H 25 . 9 . 14	1	3	3	帯広大谷短期大学	社会福祉科2年	介護実習
H 25 . 9 . 30 ~ H 25 . 10 . 18	2	15	30	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
H 26 . 2 . 24 ~ H 26 . 3 . 11	1	12	24	帯広大谷短期大学	社会福祉科1年	介護実習
合 計	44	161	281			

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所



1. 重点推進課題の実施報告

あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

現在、国の政策は施設から在宅への流れになっている。この様な流れの中、在宅生活を支援する我々居宅介護支援事業所の役割は大変重要になってきている。高齢者を狙った詐欺の横行、独居老人の金銭管理の問題等、我々介護支援専門員が状況を確認し町と連携しながら後見人制度を活用させるといった案件も増えている。

これからの高齢者社会のため、我々は認知症の高齢者や身体的な疾患がある障害者が在宅で尊厳を保ちながら安心して自立した生活を送れるよう支援をおこなう。

《重点推進課題》

1. 介護支援専門員の専門性、資質の向上を図る

それぞれの担当者より困難事例を抽出してもらい、医療、福祉社会制度の活用方法、地域との連携、調整の方法を話し合い、知識の向上を図る。また、施設以外の研修会、勉強会への積極的な参加を行う。

【指標・評価方法】

月4回年間12回、事例検討を開催し困難事例についての検討会を行う。また特Ⅱの会、介護支援専門員の勉強会、公的機関主催の勉強会、音更町主催地域ケアマネ研修会へ参加し勉強する事で個々の介護支援専門員の資質向上を行う。どの様な事を学んだかを年度末に一覧化する

【結果】

事例検討会は年間51回実施することができた。画一的な考えにとらわれることなく様々な方向性から意見を取り入れ幅広い提案、支援を利用者家族へ提案することができた。外部研修には積極的に参加し、介護保険以外の地域福祉サービス(ゴミ出し支援、オムツ支給補助制度)利用へと繋ぐことができた。在宅療養を続ける医療依存度の高い利用者に対して、主治医による往診、訪問看護サービスへの調整が4例あった。認知症を含む精神疾患を持つ利用者が増えつつある中でケアマネージャーとして利用者、家族に対する支援に行き詰る事があった。次年度は精神的健康支援でも積極的に支援できるように資質向上をめざす。各勉強会、研修会に参加した内容、考察については記録し、それぞれ担当者が学んだことを他のケアマネージャーへ伝えた。

2. 地域・医療福祉機関との連携強化

地域における社会資源の調査を行い、訪問看護、訪問リハビリテーション、訪問介護、在宅療養管理指導を適時利用できるように地域の医療福祉機関と連携強化を行う。

【指標・評価方法】

地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの内容を調査し、一覧にする。地域の医療福祉機関と連携する事で解決できた困難事例を年度末に報告する。

【結果】

社会資源である民生委員、社会福祉協議会と協力し、アルコール依存中毒の独居者の見守り支援を行い精神科受診へと繋ぐことができた。現在、在宅療養者の高齢化や重い疾患を抱える方が多く、通院が不可能で歯科を含む定期往診を利用する方4名。在宅酸素療法等で訪問看護を利用している方が3名となった。この方々は、日々の身体状態が著しく変化するためその都度状況を確認、訪問し、居宅会議の中で話し合い記録に残し情報共有することができた。3月には一年間に携わった連携機関をまとめ、それに対する支援、対応の記録簿を作成した。

ニーズが細分化している中で介護保険だけでは対応できない事案もあるため、社会資源、地域の福祉サービスの重要性が高まっていることが分かった。

3. 利用者、家族への精神的支援の継続と地域社会への貢献

認知症の進行に伴う介護負担の増大に起因するレスパイトや虐待等の諸問題について談を受け、対応することで精神的な負担の軽減を図る。独居や高齢者世帯が抱える契約問題や金銭管理問題等について、家族や町の包括と話し合い解決する事業所として支援できる最大限の利用者数を維持する事で地域社会への貢献を行う

【指標・評価方法】

利用者、家族の精神的な負担を軽減できたかを検証するため、虐待などの事例数を出す。社会的問題となっている高齢者に対する詐欺事件に対応するため後見制度の活用事例を出す。また、事業所で支援することができる最大現の利用者(介護給付111名、予防給付12名)を維持する事ができたかを年度末で確認を行う。これらの事により、社会貢献できたか反省を行う。出前講座を開催し、アンケートを実施する事で、参加者の必要な情報や困っていることを把握し社会貢献の足掛かりにする。

【結果】

予定した出前講座は町内会との調整がつかず実施できなかった。虐待に関する事例はなかったが、独居高齢者世帯を狙った詐欺事件(送り付け詐欺3件、リフォーム詐欺1件)の報告があり、消費者協会、家族と協力して被害を防ぐことができた。成年後見制度の利用に至った利用者は2名で地域包括支援センターと町の選任後見人と一緒に訪問しサービス利用へと繋ぐことができた。7月よりケアマネージャー4名体制となり介護給付は127名、予防給付6名となっている。新規利用相談は月平均3、4件あった。

2.事業運営

(1)事業所の開設

第二種社会福祉事業として居宅介護支援事業は、介護保険法に基づき平成18年2月1日に開設した。

利用者が要介護状態になった場合、適切でかつ速やかに介護支援を受けることが出来るように、利用者の選択に基づき保健サービス及び福祉サービスが総合的・効率的に提供できるように運営。

概要は、次のとおり

施設の名 称 あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所
 施設の所在地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設の種 類 居宅介護支援

(2)施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

		管 理 者	主任 介護 支援 専門 員	介 護 支 援 専 門 員	計
居 宅	現 員 (人)	(1)	1 ()	3 (1)	4 (2)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

H26.3.31 現在

電話	来所	訪問	合計
534 件	67 件	632 件	1,233 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保健・利用料等	相談・苦情	
81 件	12 件	531 件	47 件	0 件	2 件	673 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
11 件	0 件	88 件	21 件	6 件	129 件	255 件

(重複掲載)

(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年同期
4月	4 件	10 件	55 件	31 件	15 件	9 件	3 件	127 件	111 件
5月	4 件	10 件	52 件	33 件	15 件	7 件	3 件	124 件	115 件
6月	4 件	9 件	53 件	33 件	16 件	7 件	3 件	125 件	115 件
7月	3 件	9 件	53 件	34 件	16 件	7 件	3 件	125 件	110 件
8月	3 件	9 件	53 件	36 件	16 件	7 件	3 件	127 件	112 件
9月	2 件	9 件	50 件	39 件	17 件	7 件	4 件	128 件	113 件
10月	2 件	8 件	53 件	43 件	15 件	8 件	4 件	133 件	115 件
11月	2 件	6 件	52 件	44 件	17 件	7 件	4 件	132 件	119 件
12月	2 件	5 件	55 件	45 件	17 件	8 件	4 件	136 件	123 件
1月	2 件	5 件	51 件	45 件	16 件	6 件	5 件	130 件	127 件
2月	0 件	6 件	54 件	48 件	14 件	5 件	6 件	133 件	130 件
3月	0 件	6 件	52 件	49 件	15 件	6 件	5 件	133 件	129 件
合計	28 件	92 件	633 件	480 件	189 件	84 件	47 件	1,553 件	1,419 件

特別養護老人ホーム ロータス音更

○ ロータス音更(介護予防)通所介護事業所

○ ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

○

1. 重点推進課題の実施報告

特別養護老人ホーム ロータス音更

専門職として、他職種と連携した、統一ケアを行い、また、ご家族との情報交換や日常の業務改善に努め、効率的に情報を伝達、共有し、迅速な対応を目指していきます。

《重点推進課題》

1. ライフスタイルに合わせた、サービスの提供

細かな情報収集により、出来る限り入居者の希望に沿った活動を実施し、充実した生活を送っていただけるよう努める。

【指標・評価方法】

- ・ニーズや個人の能力に合わせた活動を行うため、在宅生活を送っていた頃の状況などについて知る。
- ・家族との繋がりを深めるために交流会の実施や日々の様子を手紙で伝える。

【結果】

- これまでの入居者の生活歴を理解するとともに、施設での生活と共有できる「ニーズ」を見つけるため、「入居者や家族からの情報収集」を重点的に行ってきた。
- 上半期の時点では、「面会」が家族との一番の接点となっていたが、施設側から日常の様子を伝えることや挨拶程度でとどまることが多く、「家族からの情報収集」の時間が足りていないとの反省が挙がっていた。
- こうしたことから、下半期では、「食事会」や「外出行事」など、ユニット単位での行事を通して、そうした時間が持てるように配慮してきた。
- 各行事へ参加していただいた家族の割合は、30%程度に留まったが、家族との「入居者に関する情報の共有」はしっかりと行うことができ、今後における「生活環境の整備」や「行事の企画」に当たっての参考とすることができた。
- 今後の課題としては、行事に参加できなかった家族からの「情報収集」ができていないことから、今後における「行事の日程や内容」、「連絡ノートの作成」及び「手紙の送付」などについて更に工夫を加え、行事への参加率を高めていく必要がある。

2. ケアの質を高め、スキル向上を目指す

常に専門職としての目線に立ち、細やかな問題に対しても、解決へ取り組む姿勢を身に付ける。また、職員間での積極的な意見交換と、共に指摘し合える職場環境を作り出していく。

【指標・評価方法】

- ・施設内勉強会では、接遇や介護技術、新たなケアの考え方を中心に実施する。
- ・研修後は、実践と自己評価を行い、施設全体へ結果を周知する。
- ・定期的に行っている、家族参加の催し等を更に積極的に行い、家族との信頼関係を一層深めていく。

【結果】

- 毎月開催している「施設内勉強会」の職員出席率は平均60%であるが、AEDなどを使用した「救急対応」の研修に関しては、96%が参加しており、生命に関わる研修に対する職員の関心の高さが明らかになった。
- その他の「内部研修」や「外部研修」の参加結果については、「伝達講習」において、講習内容(情報)を職員に周知したが、これを踏まえた職員間での意見交換については、参加人数の確保が十分ではなかったため、こうした情報を活用する場を設定できず、実践に向けて活用するまでには至らなかった。
- また、ユニット間においては、一層、時間を持つことが難しいことから、施設全体での実践への取組方法を検討する必要がある。

3. 事故防止

事故を起こさないという強い意識を持ち、入居者の変化に対応できる知識と技術を身に付ける。

また、危険回避が困難な事例に対し、他職種との連携や他ユニットの対応を参考に、より多くの意見を取り入れ、事故への対策を行う。

【指標・評価方法】

- ・事故の統計を個人、ユニット、施設単位で作り、事故予防に役立てる。
- ・定期的なカンファレンスやヒヤリハットといった意見交換の機会を設け、口頭のみではなく、現場検証や様々な角度から事故を見直し、再発防止に努める

【結果】

- 転倒・転落などの事故発生件数は、平成24年度で167件、平成25年度では234件(平成26年3月)と、67件増加している。
- このうち、骨折等の重大事故は、平成24年度が6件(うち短期入所3件)、平成25年度も6件(うち短期入所2件)と、前年度と同様の件数となった。
- こうしたことから、事故対策として、転倒・転落のほか痣や擦り傷についても「専用の報告書」を作成するとともに、事故の細かい分類化を図ってきた。
- また、毎月のユニット会議や事故防止対策委員会において、ユニットや個人単位での統計を整理し、事故の傾向と対策について検討してきた。
- 今後は、事故発生の当日はもちろん、ユニット会議等の場を活用して、他職種も含めた職員間での意見交換を積極的に実施し、一つの事故について多角的に意見を出し合うなど、未然に、入居者の危険を回避していく。

1. 重点推進課題の実施報告

ロータス音更(介護予防)通所介護事業所

ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

デイサービス事業の目的の一つである、利用者の在宅生活継続の為に残存機能の維持・向上に努める。

《重点推進課題》

【標準型・認知症対応型共通事項】

1. 残存機能の活用

利用者、家族から在宅での細かな情報収集に努め、日常生活動作を中心に機能維持・向上の観点に立った活動の提供に努める。

【指標・評価方法】

月 2 回の会議の場で定期的に利用者情報を共有し、個々のケアに過介助な部分がないかアセスメント結果に基づき評価をし、日々のケアに繋げる。

【結果】

- ① 家族と、「デイサービス」でできていること、「自宅」でできていることの情報交換を行って、「過介助」になっていないか、どこまでできるのかについて「評価・把握」を行い、日々のケア業務に取り入れた。
- ② また、利用者との会話の中で、希望者には自宅でも運動に取り組めるよう「メニュー表」を渡すなどの対応も行った。
このことについて、利用者に取り組状況を聞いたところ、自宅でも行っているという利用者もいたが、「1人ではなかなかやる気が出ない」という利用者もいた。
- ③ そのため、更なる機能維持・向上の観点から、周りの方と一緒に行う「集団体操」にも力を入れていく必要があると考えたが、同じ体操を行う利点もある反面、飽きてしまうことも想定された。
- ④ こうしたことから、来年度は「運動委員会」を立ち上げ、定期的に「新しい運動プログラム」を導入し、運動動作一つひとつの意味を利用者に伝え、楽しみながら、かつ、意欲的に取り組んでいただくなど、効果的で飽きない運動の提供を目標として実施する。

2. 介護事故を防ぐ

ヒヤリハット等の小さな報告も含め、検討された事故対策等については、定期的に振り返る時間を作り、見直し、評価を行うことで、事故の再発に努める。

【指標・評価方法】

1ヶ月ごとに事故報告書内に記載される事故の対策について評価検討を行う。

【結果】

- ① 当初検討した対策では円滑に改善されない事例もあることから、毎月、「再検討」を行い、改めて対応策を協議して、介護事故を未然に防ぐよう努めた。
- ② 介護事故件数を集計したところ、平成 24 年度は、事故報告が 28 件、ヒヤリハットが 20 件であり、このうち転倒・転落事故が 19 件であった。また、平成 25 年度は、事故報告が 12 件、ヒヤリハットが 17 件であり、このうち転倒・転落事故が 7 件であった。
- ③ このように、前年度に比べ転倒・転落事故が大幅に減少したが、このことは「再検討」を踏まえて事故対策を見直したことにより、再発予防につながったと考えており、今後も、定期的に見直しを行っていく。

【標準型】

1. 行事の充実

行事がマンネリズムに陥らないよう、出来るだけ利用者の希望を取り入れた外出行事等も企画していく。また、敬老会・クリスマス忘年会では、利用者と職員が一体となって楽しめる演出を考えていく。

【指標・評価方法】

行事終了後は利用者の感想・意見を聞き、利用者の参加意識を高めながら次の行事企画に反映できるよう努める。

【結果】

- ① 利用者の意見を取り入れ、初めて「外食行事」を実施したが、「来年も行きたい」という声が聞かれるなど好評であり、今後も利用者の希望を取り入れていく。
- ② 施設内行事においては、これまで、施設全体で行っていた「夏祭り」について、平成 25 年度に初めてデイサービス独自で実施し、利用者からも「楽しかったよ」という意見や、他部署からも「デイルーム内の飾り付けや雰囲気良かった」との話があり、新たな行事だったが成功したと考えている。
- ③ 更に、クリスマス忘年会では、利用者と職員が一緒になって「二人羽織」を行うなど、参加型の内容を取り入れた。
- ④ また、新しい余興ボランティアの方に来ていただいて、新たな繋がりを持つことができたことなど、様々な収穫があった。
- ⑤ 今後においても、できる限り利用者の意見を取り入れて、新しいことに挑戦していく。

【認知症対応型】

1. 認知症状に合わせた支援

利用者が安心感を持ち、穏やかに過ごして頂けるような環境作りに努める。

【指標・評価方法】

日々スタッフが関わった状況を介護記録・業務終了後に報告し情報の共有をする。会議の場でも定期的に関わり方について検討する。

【結果】

- ① スタッフが持っている情報を持ち寄り、安心できる環境作りや必要な介護を行うことができるよう、声掛けや誘導の方法について随時検討を行った。
- ② 認知症状により、気持ちに変化している場合、個別で接する時間を多く作り、様々なアプローチを行う中で、好きな歌と一緒に歌うことで表情が和らぐ方、筆を使い一緒に絵を書くことで集中して取り組み、帰りたいという気持ちが少なくなる方など、個々の認知症状に合わせた対応を行った。
- ③ しかし、そうした対応だけでは難しいケースもあることから、担当ケアマネジャーに相談・報告を行った結果、精神科の受診後、少しずつ笑顔も戻り、好きな活動を行えるようになった方もいる。
- ④ 今後も、そうした方、1人ひとりに目を向けながら、穏やかに在宅生活を送ることができるよう、サポートを行っていく。

2. 事業運営

(1) 施設の開設

介護保険法第70条第1項（第79条第1項・第86条第1項・第94条第1項・第107条第1項・第115条の2第1項）の規定に基づき、平成20年4月17日付で北海道に対し指定（許可）申請を行い、平成20年4月28日付（老人福祉法第15条第4項）で認可を受け、同平成20年4月28日付で介護保険法第48条第1項第1号の指定介護老人福祉施設として指定された。

平成21年2月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員15名を開設。
 平成22年3月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を20名に変更。
 平成22年8月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を25名に変更

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 特別養護老人ホーム ロータス音更
 施設 の 所 在 地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設 の 種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 (介護予防)通所介護
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員8名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 標準型25名・認知症型12名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

H26.3.31 現在

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	1 ①		1	24	3	1		1	1				33 ①
	現員 (人)	1 (1)	1 ①	2 (1)	2 (1)	49 ⑩	5	1		4 (4)	1	5 ⑤	2 ②	委 託	73 ②⑥
一 般 型	基準数 (人)	1			1	3	1				1				7
	現員 (人)	1 (1)			3 (3)	6 (6)②	3 (3)③	1 (1)			3 (3)③			委 託	16 ⑦
認 知 症 型	基準数 (人)	1			1	2					1				5
	現員 (人)	1 (1)			1 (1)	4 (4)②		1 (1)						委 託	7 ③

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	19日	個別外出	カラオケ・ハピオ(スーパー)	3名
	24日	個別外出	イトーヨーカドー	3名
5月	8日・22日	買い物外出	フクハラ・しまむら・OK音更店	5名
	13日	花見外出(ドライブ)	音更町・帯広市	8名
	10・16日	花見外出	鈴蘭公園	20名
	16日	個別外出	鈴蘭公園・ウエスタン(食べ放題)	3名
	19日	開設記念式典	ロータス1階	78名
	21日	個別外出	ハナック	3名
6月	5・12・19・26日	買い物外出	OK音更店・フクハラ	13名
	6日	個別外出	フードスタジアム(食べ放題)	4名
	20・28日	個別外出	帯広動物園・マスマ麦音店	6名
7月	10・17日	買い物外出	OK音更店・フクハラ	6名
	18日	個別外出	帯広ばんえい競馬場	2名
	22日	個別外出	十勝ヒルズ	3名
	24日	個別外出	カラオケ・回転寿司	3名
	28日	夏祭り	ロータス音更内	79名
8月	5日	七夕祭り	帯広広小路・藤丸デパート	2名
	6日	個別外出	柳月スイートピアガーデン	5名
	7・21日	買い物外出	フクハラ	4名
	26日	個別外出	フードスタジアム(食べ放題)	3名
9月	5日	個別外出	札内ガーデン温泉	3名
	6日	個別外出	帯広動物園	3名
	11・18・25日	買い物外出	イトーヨーカドー・フクハラ・しまむら・OK	9名
	15日	敬老祝賀会	ロータス1階	78名
	17・24日	個別外出	回転寿司	6名
10月	9・16・30日	買い物外出	福いち(甘味処)・イオン・MEGAドンキ	4名
	21日	個別外出	六花亭	3名
	24日	個別外出	柳月スイートピアガーデン	3名
	30日	個別外出	回転寿司	3名
	31日	個別外出	菊まつり	4名
11月	20日	個別外出	札内ガーデン温泉	2名
	21日	個別外出	百年記念館	2名
	25日	個別外出	ウエスタン(食べ放題)／味の時計台	5名
12月	13日	餅つき	ロータス2階・3階ホール	76名
	25・27・30日	忘年会(鍋行事)	各ユニット	74名
1月	——	——	——	——名
2月	9日	デザートバイキング	各ユニット	77名
3月	22日	個別外出	柳月スイートピアガーデン	3名
	25日	個別外出	回転寿司	2名

(3)行事実施状況表 (通所)

月	実施日	内容	場所	参加人数
4月		誕生会	デイルーム	6名
		外出行事(回転寿司)	羽衣亭	3名
5月		誕生会	デイルーム	6名
		外出行事(回転寿司)	羽衣亭	15名
6月		誕生会	デイルーム	3名
	5日、11日、17日	運動会	デイルーム	70名
		外出行事(回転寿司)	羽衣亭	7名
		外出行事(足湯)	十勝川温泉	2名
		外出行事(買い物外出)	イトーヨーカドー	6名
7月		誕生会	デイルーム	4名
	22日、23日、24日	デイ夏祭り	デイルーム	80名
		外出行事(足湯)	十勝川温泉	9名
8月		誕生会	デイルーム	7名
	1日、2日、3日	デイ夏祭り	デイルーム、1階	83名
9月		誕生会	デイルーム	7名
	10日～16日	敬老週間	デイルーム、1階	167名
10月		誕生会	デイルーム	4名
11月		誕生会	デイルーム	5名
	9日、15日、21日	運動会	1階	90名
12月		誕生会	デイルーム	5名
	12日	餅つき	1階	30名
	11日～19日	クリスマス忘年会	1階	164名
1月		誕生会	デイルーム	8名
	23日、25日	昼食行事	デイルーム	63名
2月		誕生会	デイルーム	10名
	3日	節分	1階	29名
	19日、21日	昼食行事(鍋)	デイルーム	43名
3月		誕生会	デイルーム	9名
	3日	ひな祭り	1階	30名
	11日、17日	昼食行事(天ぷら)	デイルーム	52名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	昨年 同期
男	0	0	0	1	6	4	3	3	17	73.4	99.4	88.4	87.5
女	0	0	1	3	9	18	14	7	52	79.6	97	88.2	87.0
計	0	0	1	4	15	22	17	10	69			88.3	87.3

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	昨年 同期
男	1	0	5	4	7	17	3.94	3.00
女	2	11	9	10	20	52	3.67	3.48
計	3	11	14	14	27	69	3.73	3.48

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	音更町	帯広市	芽室町	幕別町	上士幌町	池田町	岩見沢	標茶町	大阪府堺市	合計
男	9	6	0	1	0	0	1	0	0	17
女	29	16	2	0	2	1	0	1	1	52
計	38	22	2	1	2	1	1	1	1	69

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	6	6	5	17
女	0	39	7	6	52
計	0	45	13	11	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	17	0	0	0	0	17
女	52	0	0	0	0	52
計	69	0	0	0	0	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	4	3	2	0	1	7						17
女	3	7	3	3	9	27						52
計	7	10	5	3	10	34						69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	3	2	4	8	0	0	17
女	0	0	3	8	20	9	9	0	3	52
計	0	0	3	11	22	13	17	0	3	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	1	2	8	4	2	0	17
女	0	0	2	9	22	9	9	1	52
計	0	0	3	11	30	13	11	1	69

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	69	70	70	70	69	70	69	69	68	69	69	67	829

コ. 通院状況(述人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	歯科	合計
男	26	16	2	6	0	36	0	4	5	21	0	64	0	2	182
女	88	48	5	3	0	92	0	20	10	47	28	12	0	3	356
計	114	64	7	9	0	128	0	24	15	68	28	76	0	5	538

(重複掲載)

サ. 往診状況(述人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	358	79	0	113	550
女	1,436	226	0	274	1,936
計	1,794	305	0	387	2,486

(重複掲載)

シ. 入所・短期利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	去年同期合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
入所利用延人数	2,059	2,166	2,100	2,163	2,129	2,087	2,131	2,062	2,046	2,085	1,925	2,072	25,025	25,099
短期利用延人数	262	243	242	253	252	270	300	273	268	262	242	328	3,195	2,917
1日平均人数	77.37	77.71	78.07	77.94	76.81	78.57	78.42	77.83	74.65	75.71	77.39	77.42	77.32	76.76
入所率(%)	96.71	97.14	97.58	97.42	96.01	98.21	98.02	97.29	93.31	94.64	96.74	96.77	96.64	95.95

ス. 入退所状況(人)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	去年同期合計	
	家庭	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
病院	0	2	1	2	2	1	0	1	2	1	1	0	13	0	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	7	
合計	1	2	1	3	2	1	0	1	2	5	1	0	19	10	
退所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	去年同期合計	
	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	病院	0	1	2	4	2	1	0	0	4	3	1	3	21	3
	他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	8	8	
合計	0	2	2	5	3	2	1	1	5	4	1	3	29	11	

セ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	10	17	34	31	13	105
女	0	0	54	49	46	66	26	241
計	0	0	64	66	80	97	39	346

ソ. 面会状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	396	381	343	385	437	365	411	365	265	421	231	410	4,410
人数	456	422	401	462	434	413	462	423	342	476	311	478	5,080

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	4	86,390	21,598	2	12,298	6,149	1	2,756	43	51,695	3	8,911	22	117,838	2,626	279,888
5月	5	108,506	21,701	3	15,044	5,015	1	2,901	44	51,912	3	13,717	22	102,956	2,450	295,036
6月	5	113,671	22,734	2	8,377	4,189	1	2,578	43	50,554	3	12,682	22	99,394	2,394	287,256
7月	5	109,402	21,880	2	15,716	7,858	2	2,472	43	60,087	2	8,208	21	106,135	2,602	302,020
8月	4	97,064	24,266	3	8,415	2,805	2	3,289	43	60,590	2	9,001	22	105,115	2,580	283,474
9月	5	112,166	22,433	4	41,184	10,296	1	3,144	45	58,142	2	6,997	22	105,212	2,479	326,845
10月	5	118,591	23,718	3	48,334	16,111	1	3,043	50	66,661	2	7,292	22	116,402	2,579	360,323
11月	5	114,739	22,948	3	33,565	11,188	1	1,365	49	73,234	2	8,627	23	111,893	2,602	343,423
12月	5	118,561	23,712	3	9,903	3,301	0	0	48	67,230	2	8,253	24	100,917	2,384	304,864
1月	5	113,439	22,688	2	8,461	4,231	0	0	46	57,936	2	7,834	23	107,019	2,434	294,689
2月	5	99,647	19,929	2	7,446	3,723	0	0	50	56,859	2	7,998	22	86,642	2,047	258,592
3月	5	110,320	22,064	3	8,320	2,773	0	0	40	63,564	2	8,826	22	104,218	2,760	295,248
合計	58	1,302,496	269,672	32	217,063	77,639	10	21,548	544	718,464	27	108,346	267	1,263,741	29,934	3,631,658

チ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練
4月	55	26	384	14.77	73.85	16	38	181	76	21	33	19	314	378	104
5月	57	27	383	14.19	70.93	14	43	151	76	36	45	18	323	374	94
6月	53	25	369	14.76	73.80	13	50	134	83	28	42	18	311	359	125
7月	57	27	447	16.56	82.78	22	53	161	114	36	37	22	382	440	125
8月	57	27	450	16.67	66.67	20	57	159	119	36	35	24	411	446	128
9月	56	25	428	17.12	68.48	18	52	139	126	43	29	21	383	424	93
10月	60	27	463	17.15	68.60	23	31	156	152	48	31	22	420	458	111
11月	60	26	476	18.31	73.24	21	29	157	156	35	54	24	421	472	124
12月	59	25	443	17.72	70.88	23	39	149	124	34	53	21	406	440	115
1月	56	25	412	16.48	65.92	19	40	155	116	24	41	17	376	409	101
2月	57	24	375	15.63	62.50	13	39	133	97	41	37	15	338	371	97
3月	50	26	419	16.12	64.47	12	43	153	104	39	49	19	378	415	120
合計	310	5,049	16,299	16.29	81.44	214	514	1,828	1,343	421	486	240	4,463	4,986	1,337
昨年同期	309	5,170	16,749	16.74	83.66	99	872	2,154	1,154	262	352	277	4,036	5,121	1,062

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	認知症対応型
4月	25	26	284	10.93	91.03	0	0	100	73	48	16	47	250	284	250	20
5月	26	27	274	10.15	84.57	0	0	111	62	53	14	34	238	268	256	16
6月	25	25	260	10.40	86.67	0	0	100	56	56	16	32	230	258	227	19
7月	24	27	263	9.75	81.18	0	0	109	45	53	14	42	237	263	231	21
8月	26	27	273	10.12	84.26	0	0	126	40	67	13	27	251	273	234	18
9月	25	25	267	10.68	89.00	0	0	122	48	65	13	19	231	267	236	17
10月	23	27	288	10.67	88.89	0	0	135	53	65	13	22	263	288	261	22
11月	24	26	281	10.81	90.07	0	0	126	60	63	12	20	257	281	249	20
12月	25	25	255	10.20	85.00	0	0	116	59	50	11	19	232	255	232	19
1月	24	25	268	10.72	89.34	0	0	108	86	45	12	17	250	268	245	17
2月	24	24	220	9.17	76.39	0	0	87	77	21	18	17	204	220	197	17
3月	24	26	268	10.31	85.90	0	0	102	97	39	21	9	234	268	253	9
合計	310	3,201	10,339	10.33	86.05	0	0	1,342	756	625	173	305	2,877	3,193	2,871	215
昨年同期	309	2,913	9,439	9.43	78.56	0	0	1,039	813	465	171	425	2,605	2,913	2,312	117

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件		内 容	第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者			
通所	利用者家族	帰宅後、汗臭くデイでお風呂に入れてくれたのか？本人は入っていないと言っている。認知症ではあるが、入った、入っていない位は覚えており言えると思う。教えてほしい。 対応策 ⇒ (連絡ノートにお風呂の様子を含めた1日の過ごし方を記入し伝える。)	なし	解決
通所	利用者家族	利用後、ズボンが濡れており確認。紙パンツを履いていなかった。また、着替えを持たせたが交換されていなかった。認知症の利用者であることを認識して対応してほしい。 対応策 ⇒ (入浴時、着替え交換の確認、トイレ時にオムツ類の確認を行う。)	なし	解決
入所	帯広市役所 介護保険課	匿名にて「居室の温度が高い。何度も施設には話をしているが改善してもらえない」と連絡があり、市職員が施設へ聞き取り調査の訪問が実施された 対応策 ⇒ (温度については適正、温度管理に気を付けて欲しいと指導があった。)	なし	解決

(6) 介護事故件数

	誤嚥 (誤飲・誤食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車による事故	自傷行為 暴力	金銭紛失 盗難	職員労働 処遇	溺水	その他	合計
入所	8	21	81	47	17	40	0	0	14	1	0	0	5	234
短期	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
通所・標	0	0	6	4	0	2	0	0	0	0	0	2	0	14
通所・認	1	2	1	2	0	1	4	0	1	0	0	1	2	15
合計	9	26	91	53	17	43	4	0	15	1	0	3	8	270

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	帯広北高等学校	チアリーディング	7月28日	21名
	池田高校	吹奏楽部「ダンブレ」	9月15日	17名
	音更高校	管弦楽局	5月19日	4名
	帯広大谷短期大学	夏祭り付き添いボランティア	7月28日	5名
	江陵高校	夏祭り付き添いボランティア	7月28日	6名
	帯広コア専門学校	夏祭り付き添いボランティア	7月28日	2名
慰問関係	ひまわり会	民謡ボランティア	9月11日	8名
	さくらの会	南京玉すだれ、舞踊、カラオケ、皿回し	9月16日	4名
	さくらの会	南京玉すだれ、舞踊、カラオケ、皿回し	12月13日	7名
	十勝マジック愛好会	マジック	12月16日	2名
	音更駒太鼓	太鼓演奏	7月28日	28名
	すずらんカレッジ	夏祭りボランティア	7月28日	8名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	7月28日	4名
	ガイドヘルパーくるみの会	夏祭りボランティア	7月28日	3名
	くるみの会	夏祭りボランティア	7月28日	11名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	7月28日	11名
	民生委員第6部会	夏祭りボランティア	7月28日	4名
	民生委員第8部会	夏祭りボランティア	7月28日	5名
	民生委員第9部会	夏祭りボランティア	7月28日	11名
	その他	長屋 富美子	喫茶店ボランティア	月1回
及川八重子		書道クラブ	月1回	1名
山本 真智子		手芸クラブ	月1回	2名
合計			延べ人数(団体)	161名
			〃 (個人)	7名
			〃 合計	168名

(あんじゅ音更と重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
H 25 . 7 . 1 ~ H 25 . 7 . 31	2	22	44	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H 25 . 9 . 30 ~ H 25 . 10 . 18	2	15	30	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H 26 . 2 . 24 ~ H 26 . 3 . 11	2	12	24	帯広大谷短期大学	社会福祉学科	介護福祉士
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
H . . ~ H . .						
合 計	6	49	98			